

消防年報

令和4年版



UKI



う き こう い き れん ご う し ょ う ぼ う ほ ん ぶ
宇城広域連合消防本部

はじめに

この年報は、宇城広域連合消防本部における消防業務の基本的な統計資料を収録し、将来の参考に資するとともに、現況を一般に広く紹介することを目的として編集したものです。

また、予算関係事項については会計年度とし、火災・救急等は歴年、その他はそれぞれの表に年月日を記載してあります。

令和5年4月



宇城広域連合消防本部
宇城広域連合北消防署



宇城広域連合南消防署

宇城広域連合消防本部の概要

宇城広域連合消防本部は、宇城広域連合の消防業務を担い、宇土市・宇城市・下益城郡美里町の2市1町で構成されています。熊本県のほぼ中央に位置し、宇土半島北側に有明海、南側に八代海を配し、国道57号線や国道266号線を西へ進むと平成27年に「明治日本の産業革命遺産」の一つとして世界文化遺産に登録された熊本の三角西港や天草の玄関口、天城橋や天門橋が見えてきます。(位置と地勢 P4参照)



▲宇土市・船場橋



▲宇城市 (三角町)・石積埠頭



▲宇城市 (不知火町)・松合郷土資料館



▲美里町・大窪橋

目 次

連合勢の概要

管内一目統計	1
令和4年度各種行事	2
位置と地勢	4
面積と人口	4
消防の沿革	5
宇城広域連合機構図	12
定数及び任期	13
歴代組合長及び連合長	13
歴代消防長	13
消防庁舎の現況	14
常備消防予算の概要	16

消 防 現 況

事務分掌	17
消防職員の状況	21
年齢別職員数	22
勤続年数別職員数	23
消防力の整備指針による基準消防力と現有消防力	24
消防力現勢配置図	25
協定書に基づく応援等について	26
階級別特殊技能取得状況	27
消防資器材の現有状況	28
消防通信系統図	31
119受信状況	32
気象状況	33

火 災

概 況	34
10か年の火災発生件数	35
市町別10か年の火災発生件数	35
月別火災発生件数	36
月別・市町別火災発生件数	36
時間・種別毎火災発生件数	36
市町別火災発生件数と損害額	37
年別火災状況及び損害額	38
月別火災発生状況	39
市町別火災発生状況	40
出火原因別の前年比	41
出火原因別火災発生件数	41

救急・救助

救急概況	42
10か年の救急出場件数	42
市町別救急出場件数	43
市町別救急搬送人員	43
署別救急出場件数	44
救急出場応援（PA 連携）	44
10か年署別救急出場件数推移	45
時間別救急出場件数	46
月・曜日別種別毎搬送人員	47
事故種別医療機関別搬送人員	48
事故種別年齢区分別傷病程度搬送人員	49
現場到着所要時間別出場件数	50
収容所要時間別搬送人員	50
救急隊員の行った応急処置件数	51
救助概況	53
10か年の救助出場件数	53
事故種別救助出場及び活動状況	53
発生場所別救助出場及び救助人員	53

予 防

予防業務の概要	54
火災予防条例等に基づく諸届受理件数	54
防火対象物現況	55
用途別建築同意件数	56
市町別建築同意件数	57
月別建築同意件数	57
危険物製造所等の取扱数量別施設数	58
危険物規制事務取扱状況	59
市町別危険物施設数	60

自主防災組織

幼年消防クラブ	61
少年消防クラブ	62
婦人防火クラブ	62

消 防 団

団員数とポンプ台数	63
-----------	----

住民に対する各種活動

救命講習等の実施状況	64
住宅用火災警報器 宇城設置率の推移	65
住宅用火災警報器 全国設置率の推移	65
うき防火標語	66

所在一覧・災害情報テレホンサービス・E-mail・ホームページ	67
---------------------------------	----

連合勢の概要

- ◇ 管内一目統計
- ◇ 定数及び任期
- ◇ 令和4年度各種行事
- ◇ 歴代組合長及び連合長
- ◇ 位置と地勢
- ◇ 歴代消防長
- ◇ 面積と人口
- ◇ 消防庁舎の現況
- ◇ 消防の沿革
- ◇ 常備消防予算の概要
- ◇ 宇城広域連合機構図

宇城広域連合 消防本部
UKI FIRE DEPARTMENT

緊急情報
組合発表されている緊急情報はありませぬ。

宇城広域のお天気情報
2023年4月13日(木)
今日 25℃ 明日 23℃ 11℃

最新情報 ~ NEW INFORMATION

- 2023.04.12 令和4年度 宇城消防署新機材公開奉仕会のお知らせ
- 2023.04.10 消防船更新料額68割入札式が行われました。
- 2023.03.31 一部の申請を「電子メール」で受付開始いたしました。
- 2023.03.09 今年度消防クラブ大会パレードを開催しました。
- 2023.03.01 令和4年度宇城広域連合消防職員表彰会を開催しました。

2023年4月13日(木) 現在				
昨日	火災	0件		
	救急	17件		
	救助	0件		
今年	火災	12件	今年累計 1月1日～現在の累計	
	救急	2000件		
	救助	24件		
今日		火災	0件	今日1日～現在の累計
救急		226件		
救助		2件		

消防用設備等指導指針
消防の防火安全情報表示制度
違反対象物の公表制度
応急手当てWEB講習
宇城広域連合
宇城広域消防公式 Facebook

消防本部の連絡先

代表電話	0064-22-0554
総務課	0064-22-6220
消防課	0064-22-6221
予防課	0064-22-6222
テレホンサービス	0064-23-3211

外部リンク
総務省消防庁
消防防災博物館
消防団
消防団協力事業所表示制度
女性消防士
Facebook
正しい知識と準備で！熱中症情報

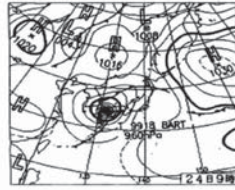
宇城広域連合消防本部ホームページ
(<https://www.ukisyobo.or.jp/>)

◇ 管内一目統計

自然環境
人口・世帯



面積
406.91km²



気象
年間降雨量 1741.5mm
年平均気温 17.2℃



人口
103,101人



世帯数
44,995世帯

消防予算
構成・人事



消防予算
17億15,406千円
住民一人当たり 16,638円



署所
消防本部 1
消防署 2
分署 5



職員数
定数 160人
実員 158人



消防団員数
実員 2,102人
(内女性隊員 57人)

機 械
施 設



ポンプ車等
タンク車 1台
ポンプ車 7台
(ポンプ車非常用) 1台



特殊車両・その他車両
はしご車 1台
救助工作車 2台
化学車 1台
その他車両 17台



救急車
高規格救急車 9台
(高規格救急車非常用) 1台



消防水利
消火栓 1,888基
防火水槽 1,123基
その他消防水利 256基

火 災
救 助



火 災 38件
9.6日に 1件
損害額 108,547千円
救 助 93件



出火原因
①たき火 13件
②不明 12件
③たばこ 2件



救急出場件数
6,861件
搬送人員 5,997人
1日当たり 19件



事故種別
①急病 64%
②転院搬送 15%
③一般負傷 14%

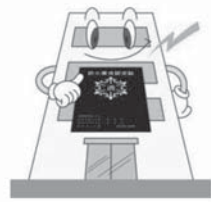
予 防



防火対象物数
法17条 3,800件
防火管理者必要事業所数
法8条 878件



危険物施設数
製造所 5件
貯蔵所 228件
取扱所 171件



**防火対象物
定期点検報告制度**
特例認定事業所 7件
定期点検報告事業所64件



防火クラブ
婦人防火クラブ 11
少年消防クラブ 8
幼年消防クラブ 23

◇ 令和4年度 各種行事

4月	1日	辞令交付式
	7日	熊本県消防長会臨時会（熊本県消防学校）
	7日	熊本県消防学校初任科第67期生77名 宇城（消防職3名）入校式
	11日	熊本県消防長会春季総会（山都町）
	12日	第45回熊本県消防職員意見発表会（御船町）
	27日	全国消防長会総務委員会（静岡市） 全国消防長会九州支部総会（那覇市）
5月	13日	宇城広域消防連絡協議会総会（松橋東防災拠点センター）
	19日	宇城地域MC協議会総会（南消防署）
	27日	熊本県消防救助技術大会 陸上の部（熊本県消防学校、熊本市消防局）
	31日	熊本県消防殉職者慰霊祭（熊本市）※規模縮小開催不参加
6月	3日	宇城地区危険物安全協会災害対策用資材寄贈式（南消防署）
	7日	第74回全国消防長会総会・第32回アジア消防長協会総会等（横浜市）
	9日	第1回甲種防火管理新規講習（南消防署）10日まで
7月	1日	熊本県消防長会指導指針検討会（熊本市）
	14日	第1回宇城広域連合人権・同和問題研修会（消防本部防災研修室）15日まで
	22日	第50回九州地区消防救助技術指導会（諫早市）
8月	2日	危険物保安技術講習会（Web研修）
	9日	少年消防クラブ消防士体験学習（消防本部）
	23日	熊本県消防長会総務担当課長会議（人吉市）
	30日	熊本県消防長会予防・危険物担当課長会議（玉名市）
9月	1日	熊本県消防長会警防・通信担当課長会議（宇土市）2日まで
	3日	うき救急フェア2022（イオンモール宇城）
	8日	第2回甲種防火管理新規講習（消防本部）9日まで
	16日	熊本県初任科67期生卒業式（熊本県消防学校）
	27日	熊本県消防長会救急担当課長会議（水俣市）
10月	6日	熊本県消防長会秋季総会（阿蘇市）
	14日	消防実務講習会（宮崎市）
	16日	宇城広域連合消防職員採用1次試験（不知火中学校）
	18日	第1回安全運転教育研修（熊本南自動車学校）
11月	10日	第1回安全運転技術研修（交通教育センターレインボー熊本）11日まで
	12日	うき消防ふれあいフェア（宇土シティモール）
	18日	第7回宇城管内消防団員意見発表会（ウイング松橋）
	21日	全国消防長会九州支部消防長研修会（佐賀市）
	29日	宇城広域消防連絡協議会年末会議（宇土市）
	30日	宇城地域MC協議会救急業務高度化推進部会（消防本部）

12月	6日	第2回安全運転技術研修（交通教育センターレインボー熊本）7日まで
	11日	宇城広域連合消防職員採用2次試験（連合事務局）
	15日	屋外タンク実務担当者講習会（Web研修）1月31日まで
1月	16日	九州地区予防実務研修会（福岡市消防学校）27日まで※派遣枠減で不参加
	29日	宇城市消防団出初式（宇城市役所）
2月	3日	熊本県消防長会第2回臨時会（熊本市）
	9日	甲種防火管理再講習（消防本部）
	20日	熊本県消防長会総務研修（ハラスメントに関する講演会）
	22日	宇城広域連合消防職員意見発表会（消防本部）
	26日	宇土市消防団消防点検（宇土市運動公園）
3月	7日	幼年消防クラブ防火パレード（宇土市）
	12日	美里町消防点検（美里町カントリーパーク）
	16日	宇城広域消防連絡協議会理事会（宇城広域連合事務局）
	31日	退任式

◇ 位置と地勢

位置	東経	130度40分	北緯	32度40分
	東西	48.6km	南北	18km

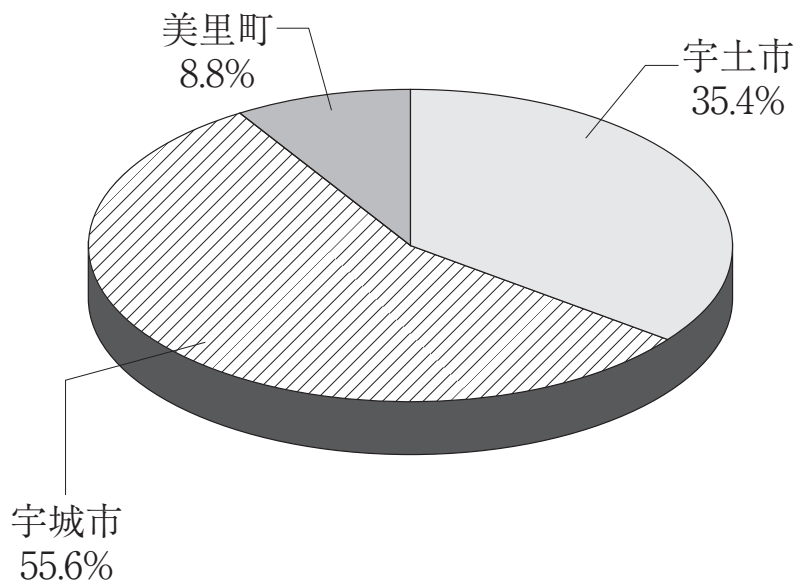
宇城広域連合は、宇土市・宇城市・下益城郡美里町の2市1町で構成されています。有明海に面した熊本県のほぼ中央に位置し、北は熊本市に隣接し、九州縦貫高速自動車道路が中心を縦走しています。その他、主な道路として国道3号線・57号線・218号線・266号線があり、なかでも57号線は天草、雲仙に至る主要観光ルートとなっています。

◇ 面積と人口

(令和5年1月1日現在)

区分 市町別	面積 (km ²)	人口	世帯数	人口密度
宇土市	74.30	36,483	15,769	491.02
宇城市	188.61	57,556	25,108	305.16
美里町	144.00	9,062	4,118	67.09
計	406.91	103,101	44,995	253.3

各市町人口比率



◇ 消防の沿革

年	月	経 過 事 項
昭和40	4	「宇土市外九ヶ町村衛生施設組合」設立
42	4	宇土市が常備消防化の政令で指定市となる
	4	宇土市に宇土市消防本部・宇土市消防署を開設(職員18名)
	4	初代消防長に宇土市助役中村篤氏就任
44	6	宇土市の救急業務を開始
45	6	中山正義氏消防長就任
46	9	富合町の救急業務開始(宇土市との応援協定による)
48	6	10か市町村で「宇城広域消防準備協議会」を設置
49	4	「宇城広域消防衛生施設組合」と改称、消防救急業務を加える
	4	初代組合長に大和忠三氏就任
	4	三角町ほか8町村が常備消防化の政令で指定町村となる(人口131,979人、面積463.06km ²)
	4	宇城広域消防本部・宇城消防署(宇土市消防庁舎で)を開設、業務開始
	4	宇城広域消防本部初代消防長に奥村義人氏就任
	4	消防職員定数104名と制定される
	4	宇土市消防職員等38名、管外消防職員8名、新規職員採用16名 計62名で業務開始
	4	第1回組合定例議会招集、組合予算及び条例議決
	4	新規職員16名、初任科第15期派遣、同年6月卒業
	5	組合臨時議会招集、東・中・西各分署建設工事の請負契約を議決
	5	消防団との連絡協調のため「宇城広域消防連絡協議会」を設置
	6	熊本県消防協会より広報車を配車
	7	新規職員28名採用、初任科第16期派遣、同年9月卒業(実員90名)
	7	中分署が仮庁舎にて業務開始
	7	第1回熊本県消防救助技術大会開催(4名出場)
	8	日本船舶協会より救急車の寄贈
	9	東・中・西各分署庁舎落成
	10	東・中・西各分署開署・業務開始
	12	日本自動車工業会より救急車寄贈
50	4	新規職員14名採用、初任科第17期派遣、同年7月卒業(実員104名)
	10	本部・本署庁舎建設を2か年継続事業として着工
51	6	三角海上保安部との間に「海上における船舶火災の消防活動に関する業務協定」締結
	6	消防本部・本署庁舎落成、移転、業務開始
52	2	初代消防長奥村義人氏退任、次長田中昭氏が消防長職務代理者に就任
	7	万坂トンネルにおける事故発生時の応援協定締結
	11	全国火災予防運動週間に伴い、防火ポスターコンクールを実施
53	2	熊本県下一円第二次救急医療体制発足
	4	第1回熊本県消防職員意見発表会で坂下勲消防士が最優秀賞(九州大会努力賞)
	5	第2代消防長に田中昭氏就任
	5	第7回全国消防救助技術大会(千葉市)陸上の部「ほふく救出」、水上の部「人命救助A」出場
	8	日本消防協会より救急車寄贈
	10	九州自動車道における消防相互応援協定締結
	12	九州自動車道松橋IC開通に伴い中分署救急隊設置
	12	消防職員定数(104名を111名に)条例改正
54	4	熊本県防災行政無線開通(本署)
	4	新規職員8名採用、初任科第22期派遣、同年10月卒業(実員111名)
	8	第8回全国消防救助技術大会(大阪市)陸上の部「はしご登はん」、水上の部「人命救助A」「人命救助B」出場
	9	組合臨時議会招集(消防業務を除く天明町加入による規約改正等議決)
55	2	本署:はしご車(24m級)購入(107号車)
	3	本署:日本損害保険協会より化学車寄贈(103号車)

年	月	経 過 事 項
55	3	はしご車車庫建設、訓練用水槽設置(本署)
	8	第9回全国消防救助技術大会(名古屋市)陸上の部「ほふく救出」出場
	9	熊本県危険物安全協会宇城支部結成
56	4	教材「消防のしごと」を作成、管内小学校4年生全員に無償配布
	6	火災の激増により特別火災予防運動を行う(1か月)
	8	第10回全国消防救助技術大会(横浜市)陸上の部「はしご登はん」「ほふく救出」出場
57	12	消防職員定数(111名を121名に)条例改正
	4	新規職員12名採用、初任科第25期派遣、同年10月卒業(実員121名)
	4	大和忠三氏組合長退任
58	4	田代捨己氏組合長就任
	6	第1回婦人防火教室を開催
	8	第11回全国消防救助技術大会(横浜市)陸上の部「ほふく救出」出場
59	10	城南分駐所庁舎落成、開所、業務開始
	3	(社)日本自動車工業会より救急車寄贈
	4	新規職員1名採用、初任科第26期派遣、同10月卒業(実員121名)
60	4	4週5休制試行
	8	第12回全国消防救助技術大会(大阪市)水上の部「基本泳法」出場
	9	新規職員1名補充採用(実員121名)
61	2	60歳定年制条例制定(昭和60年3月31日から施行)
	4	新規職員1名採用、初任科第27期派遣、同10月卒業(実員121名)
	8	第15回熊本県消防ポンプ操法大会(ポンプ車の部)優勝:三角町消防団(第6・8回以来3回目)
62	3	県農業共済組合連合会より救急車寄贈
	6	第11回熊本県消防救助技術大会「水上の部」を宇土市で開催
	8	第14回全国消防救助技術大会(広島市)水上の部「基本泳法」出場
63	9	火災情報テレホンサービス開始(10回線TEL23-3211)
	7	第12回熊本県消防救助技術大会「水上の部」を宇土市で開催
	8	日本消防協会より救急車の寄贈
平成元年	8	第16回熊本県消防ポンプ操法大会(小型ポンプの部)優勝:中央町消防団(第2・5回以来3回目)
	9	皇太子、同妃両殿下行啓特別警備本部設置
	12	救急救助活動に関する消防応援協定締結
2	1	特別救助隊設置(本署)
	4	4週5休制本行
	7	宇城幼少年婦人防火委員会発足
3	4	特別救助隊設置(中分署)
	3	救助工作車購入、本署に配備
	4	消防署長宮本眞津夫氏、消防長職務代理者に就任
4	7	第15回熊本県消防救助技術大会「水上の部」を宇土市で開催
	9	第1回「宇城救急フェア」を宇土市で開催
	10	第1回宇城地区幼年消防大会を宇土市で開催
5	1	4週6休制実施
	3	県農業共済組合連合会より救急車寄贈
	4	新規職員5名採用、初任科第33期派遣、同年10月卒業(実員121名)
6	4	本部旗制定
	4	田代捨己氏組合長退任
	4	西田誠氏組合長就任
7	6	宇土市と「緊急通報システム事業委託契約」締結
	7	皇太子殿下行啓特別警備本部設置
	8	第1回少年消防クラブ消防署体験学習を開催(1泊2日)
8	9	第18回熊本県消防ポンプ操法大会(小型ポンプの部)優勝:松橋町消防団
	3	三角町、不知火町、城南町と「緊急通報システム事業委託契約」締結

年	月	経 過 事 項
3	6	雲仙普賢岳噴火に伴い津波警戒(6月13日～11月30日)
	8	第20回全国消防救助技術大会(大阪市)水上の部「人命救助」出場
4	1	第3代消防長に宮本眞津夫氏就任
	2	熊本県消防大会を宇土市で開催
	3	消防職員定数(121名を131名に)条例改正
	3	通信指令庁舎落成
	6	第1回幼稚園、保育園指導者防火教室開催
	9	東分署:日本損害保険協会より消防ポンプ車寄贈(202号車)
	10	城南町婦人消防隊、全国婦人消防操法大会で優良賞受賞
5	3	消防緊急通信指令施設稼動
	3	消防職員定数(131名を133名に)条例改正
	4	完全週休2日制実施(4週8休)
	4	管内市町村と初の人事交流(2名)
	4	新規職員12名採用、初任科第36期派遣、同年10月卒業(実員133名)
	4	第16回県消防職員意見発表会で島松一步消防士 最優秀賞(九州大会 優秀賞)
	5	県農業共済組合連合会より救急車の寄贈
	5	通信指令庁舎落成式
	8	第22回全国消防救助技術大会(福岡市)水上の部「基本泳法」出場
6	4	新規職員1名採用、初任科第37期派遣、同年10月卒業(実員133名)
	4	救急救命士資格取得、第1号誕生(前田修一消防副士長)
	4	豊野分署開署、業務開始
	4	城南分駐所を城南分署に名称変更
	5	豊野分署庁舎落成式
	8	第23回全国消防救助技術大会(京都市)水上の部「人命救助」「溺者搬送」出場
	11	宇城幼少年婦人防火委員会、日本防火協会より優良団体として受賞
7	3	消防職員定数(133名を143名に)条例改正
	3	宇城広域消防衛生施設組合設立20周年記念誌「20年のあゆみ」を発刊
	4	新規職員12名採用、初任科第38期派遣、同年10月卒業(実員143名)
8	2	住民に対する応急手当普及啓発を目的に普通救命講習会を開催
	3	本署:高規格救急車に更新(105号車)
	4	網田分署開署、業務開始
	5	網田分署庁舎落成式
	6	第1回シルバー-防火教室を開催
9	6	第23回熊本県消防救助技術大会「水上の部」宇土市で開催
	8	第26回全国消防救助技術大会(千葉市)水上の部「人命救助」出場
10	4	第4代消防長に伊藤年一氏就任
	4	新規職員3名採用、初任科第41期派遣、同年10月卒業(実員143名)
	4	西分署:県農業共済連合会より救急車寄贈(405号車)
	4	西田誠氏組合長退任
	5	田口信夫氏組合長就任
	8	第27回全国消防救助技術大会(大阪市)陸上の部「斜めブリッジ救助」出場
11	3	中分署:日本損害保険協会より高規格救急車の寄贈(305号車)
	4	新規職員4名採用、初任科第42期派遣、同年10月卒業(実員142名)
	9	台風18号による高潮被害で不知火町松合地区甚大な被害、12名が死亡
	10	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練初参加
	11	第7回熊本県幼年消防大会を宇土市で開催
12	3	消防職員定数(143名を153名に)条例改正
13	1	本部、署内の情報ネットワーク化開始
	4	第5代消防長に渡辺正孝氏就任
	4	熊本県防災消防航空隊へ隊員1名出向(平成15年3月まで)

年	月	経 過 事 項
13	4	新規職員12名採用、初任科第44期派遣、同年10月卒業(実員153名)
	8	熊本県防災消防航空隊と合同救急搬送訓練実施(宇土市防災センター)
	8	第30回全国消防救助技術大会(東京都)水上の部「人命救助」出場
	9	皇太子殿下、不知火町松合高潮被災地ご視察
14	10	熊本県消防長会秋季総会(宇土マリーナ)
	1	「うき防災フェア'02」開催(宇土市民会館)
	4	第6代消防長に松浦孝一氏就任
	4	小川分署開署、業務開始
	4	新規職員2名採用(実員153名)
	5	小川分署庁舎落成式
	5	元消防長田中昭氏勲5等瑞宝章を受章
	7	第28回熊本県消防救助技術大会「水上の部」を宇土市で開催
15	11	宇城広域消防衛生施設組合職員に対し衛生管理委員会発足
	12	大規模災害救急救助訓練実施(宇土市体育館周辺)
	1	「うき防災フェア'03」開催(松橋町:ウイングまつばせ)
	3	宇城広域消防本部マスタープラン策定
	3	熊本県防災消防航空隊へ出向中の隊員出向期間を終了
	4	第7代消防長に磯部義昭氏就任
	4	熊本県防災消防航空隊へ隊員1名出向(平成17年3月まで)
	5	SARS対策マニュアル策定
16	6	第2回熊本県救急教育セミナー開催(松橋町:ウイングまつばせ)
	7	水俣市土石流災害で熊本県消防相互応援協定により捜索活動実施
	11	宇城広域消防本部公式ホームページ開設
	1	「うき防災フェア'04in城南」開催(城南町:火の君総合文化センター)
	6	高機能消防総合指令センター運用開始
	8	第16回全国農業青年交換大会に皇太子殿下御来熊特別警備本部設置(中央町役場で御休憩)
	9	「宇城救急フェア2004」開催(小川町ダイヤモンドシティ)
	10	宇城広域消防本部発足30周年及び高機能消防通信指令センター落成記念式
17	10	宇城広域消防衛生施設組合創立30周年記念誌「30周年のあゆみ」を発刊
	10	小木保育園幼年消防クラブ鼓笛隊セット寄託式(城南町)
	11	中央町・砥用町が合併し「美里町」誕生
	11	美里町消防団が発足。11分団、団員総数660名。初代団長に渡辺次義氏就任
	1	不知火町・三角町・松橋町・小川町・豊野町が合併し「宇城市」が誕生
	1	宇城消防職員意見発表会開催(宇城市小川町「レポート」)
	1	「うき防災フェア'05in小川」開催(宇城市小川町「レポート」)
	1	本署:30m級先端屈折はしご付き消防自動車に更新・納車(107号車)
18	4	第8代消防長に杉本貴美男氏就任
	5	宇城MC協議会主催「大規模災害対応訓練」を実施
	9	「宇城救急フェア2005」開催(宇城市小川町「ダイヤモンドシティ熊本南」)
	10	西分署:C A F S搭載ポンプ車に更新(402号車)
	10	第17回全国女性消防操法大会(横浜市)宇土市女性消防隊、準優勝
	11	第7回熊本県下消防大規模災害対応訓練を宇城市三角町で開催
	11	豊野分署:高規格救急車に更新(605号車)
	1	「うき防災フェア'06in富合」開催(富合町役場前及び「アスパル富合」)
	1	東分署:高規格救急車に更新(205号車)
	3	熊本県防災消防航空隊へ出向中の隊員出向期間を終了
	4	新規職員5名採用(消防職4名、救急救命士職1名)、初任科第49期派遣(実員154名)
	4	第29回熊本県消防職員意見発表会を富合町「アスパル富合」で開催
	8	第35回全国消防救助技術大会(札幌市)陸上の部「ロープブリッジ救出」出場

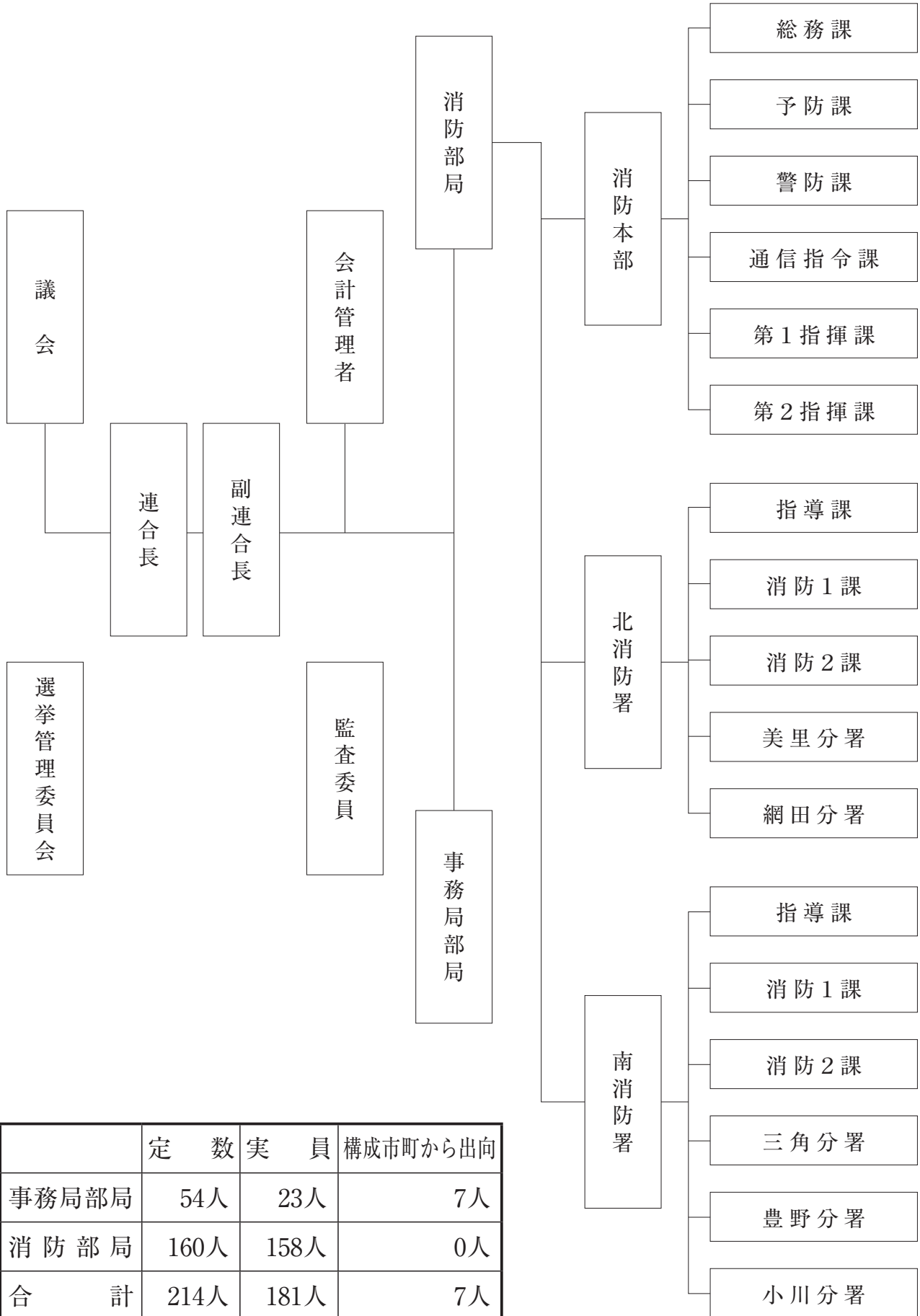
年	月	経 過 事 項
18	9	「宇城救急フェア2006」開催(宇土市「宇土シティ」)
	11	第1回宇城地区女性消防軽可搬ポンプ操法大会開催(宇土市防災センター)
	11	まこと幼稚園幼年消防クラブ鼓笛隊セット寄託式(宇城市松橋町)
	11	東分署:CAF S搭載ポンプ車に更新(202号車)
	12	元消防司令長、本田勝嘉氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝単光章を受章
19	1	「うき防災フェア'07in美里」開催(美里町役場中央庁舎)
	1	網田分署:高規格救急車に更新(805号車)
	4	宇城管内五つの一部事務組合と宇城広域連合が統合される
	4	宇城広域連合との統合により「宇城広域消防衛生施設組合」から「宇城広域連合」へ
	4	初代連合長に田口信夫氏就任
	4	第9代消防長に中島幸義氏就任
	4	熊本県防災消防航空隊へ隊員1名出向(平成22年3月まで)
	4	新規職員6名採用(消防職6名)、初任科第50期派遣(実員155名)
	7	美里町豪雨災害で早楠地区、柏川地区、坂本地区他甚大な被害
	8	第36回全国消防救助技術大会(東京都)陸上の部「ロープブリッジ救出」出場
	9	「宇城救急フェア2007」開催(宇城市小川町「ダイヤモンドシティ・バリュー」)
	10	第2回宇城地区女性消防軽可搬ポンプ操法大会開催(宇城市豊福グラウンド)
	10	第一幼稚園幼年消防クラブ鼓笛隊セット寄託式(富合町)
11	南消防署庁舎落成式、救助工作車配備	
11	三角分署:高規格救急車に更新(405号車)	
20	1	「うき防災フェア'08in宇土」開催(宇土市民体育館周辺)
	4	新規職員7名採用(消防職5名、救急救命士職2名内女性消防士2名)初任科第51期派遣(実員159名)
	5	元消防司令長中島義春氏、元消防司令長岩村克己氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝単光章を受章
	8	第37回全国消防救助技術大会(北九州市)陸上の部「はしご登はん」「引揚救助」出場
	9	「宇城救急フェア2008」開催(宇土市「宇土シティ」)
	10	わかき保育園幼年消防クラブ鼓笛隊セット寄託式(宇城市三角町)
	11	元消防正監宮本眞津夫氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝双光章を受章
	12	城南分署:高規格救急車に更新(505号車)
21	1	「うき防災フェア'09in宇城」開催(宇城市役所周辺)
	2	宇城広域消防本部携帯サイト運用開始
	4	第10代消防長に河野富寛氏就任
	4	新規職員5名採用(消防職4名、救急救命士職1名内女性消防士1名)初任科第52期派遣(実員160名)
	8	FAX119番・Eメール119番運用開始
	8	第1回熊本県女性消防操法大会開催(城南町「火の君総合文化センター」)
	10	第19回全国女性消防操法大会(横浜市)美里町女性消防隊、準優勝
	11	元消防監佐方大和氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝双光章受章
22	1	「うき防災フェア'10in城南」開催(城南町:火の君総合文化センター)
	4	第11代消防長に橘忠義氏就任
	4	新規職員12名採用(消防職10名、救急救命士職2名)初任科第53期派遣(実員162名)
	4	元消防正監渡辺正孝氏、元消防監前田大和氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝双光章受章
	4	田口信夫氏退任
	4	篠崎鐵男氏就任
23	11	元消防監高山正辰氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝単光章受章
	1	「うき防災フェア'11in美里」開催(美里町役場中央庁舎)
	3	緊急消防援助隊宇城隊(第1次、第2次計12名、車両2台)が東日本大震災の被災地(宮城県仙台市)へ出動(3月14日から3月23日まで)
	4	新規職員8名採用(消防職8名)初任科第54期派遣(実員163名)
	4	指揮隊設置(南消防署配置)
	8	第2回熊本県女性消防操法大会開催(宇城市役所)

年	月	経 過 事 項
23	10	第20回全国女性消防操法大会(横浜市)美里町女性消防隊、準優勝
	11	元消防正監松浦孝一氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝双光章受章
24	1	小川分署:救急車を高規格救急車に更新(905号車)
	1	「うき防災フェア'12in宇土」開催(宇土シティモール)
	2	携帯電話位置情報システム(統合型)運用開始
	2	南消防署:化学消防車を更新(303号車)
	3	「うき防火防災写真展」開催(宇土シティモール)
	4	新規職員9名採用(消防職8名、救急救命士職1名)初任科第55期派遣(実員161名)
	7	九州北部大災害による大規模災害応援(阿蘇市)
	9	熊本県下大規模災害対応訓練参加(吉無田高原)
	10	堅志田保育園幼年消防クラブ和太鼓セット寄託式(美里町)
	12	北消防署:ポンプ車(102号車)、南消防署ポンプ車(302号車)更新
25	1	「うき防災フェア'13in宇城」開催(宇城市役所)
	2	篠崎鐵男氏退任
	2	守田憲史氏就任
	4	第12代消防長に坂下勲氏就任
	4	新規職員7名採用(消防職7名)内6名初任科第56期派遣(実員161名)
	4	宇城広域連合へ人事交流のため1名派遣(2年間)
	8	第42回全国消防救助技術大会(広島市)陸上の部「はしご登はん」出場
	10	小木保育園幼年消防クラブ和太鼓セット寄託式(城南町)
	11	熊本県下消防大規模災害対応訓練参加(水俣市)
	11	宇城市婦人防火クラブが自治体消防65周年記念表彰受賞
26	1	「うき防災フェア'14in美里」開催(美里町役場中央庁舎)
	2	北消防署:資機材搬送車(110号車)更新
	3	高機能消防指令センター・消防救急デジタル無線システム運用開始
	3	熊本市が宇城広域連合から脱退(熊本市南区富合町・城南町が管轄から外れる)
	4	新規職員4名採用(消防職3名、救急救命士職1名)内3名初任科第58期派遣(実員152名)
	4	熊本県防災消防航空隊1名派遣(3年間)
	4	元消防司令堀田正男氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝双光章受章
	7	宇城市小川町「松崎製材所」火災
	9	低用音楽幼稚園幼年消防クラブ鼓笛隊セット寄託式(美里町)
27	1	「うき防災フェア'15in宇土」開催(宇土シティモール)
	2	北消防署:高規格救急車(105号車)更新
	4	新規職員7名採用(消防職5名、救急救命士職2名)内6名初任科第59期派遣(実員150名)
	9	初任科第60期1名派遣(平成28年2月卒業)
	9	轟保育園幼年消防クラブ鼓笛セット寄託式(宇土市)
	10	熊本県下消防大規模災害対応訓練参加(阿蘇市)
	11	元消防監中園久道氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝双光章受章
28	1	「うき消防ふれあいフェア」開催(イオンモール宇城):防災フェアから名称変更
	4	第13代消防長に岩本和也氏就任
	4	新規職員7名採用(消防職6名、救急救命士職1名)初任科第61期派遣(実員145名)
	4	再任用制度運用開始(再任用職員6名採用)
	4	平成28年熊本大震災により県下に甚大な被害が発生
	6	集中豪雨による土砂災害で人的被害が発生(宇土市住吉町、椿原町)
	8	第45回全国消防救助技術大会(松山市)陸上の部「応用登はん」、水上の部「基本泳法」出場
	11	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加(長崎県島原市)
	11	「うき消防ふれあいフェア」開催(宇土シティモール)
29	3	消防本部警防課:指令車(701号車)、南消防署:指令車(301号車)、南消防署:高規格救急車(305号車)、美里分署:高規格救急車(205号車)更新
	4	新規職員5名採用(消防職4名、救急救命士職1名)初任科第62期派遣(実員145名)

年	月	経 過 事 項	
29	5	元消防監中島幸義氏・元消防司令長黒田健次氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝双光章受章	
	7	緊急消防援助隊宇城隊(第1次から第7次計37名)が九州北部豪雨のため(福岡県朝倉市・大分県日田市)へ出動(7月5日から7月25日まで)	
	9	「うき救急フェア2017」開催(イオンモール宇城)	
	10	正副連合長先進地視察研修(茨城県)	
	11	元消防司令長野口幸氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝双光章受章	
	11	「うき消防ふれあいフェア」開催(宇土シティモール)	
	11	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加(佐賀県武雄市)	
	11	消防本部:連絡車(704号車)、豊野分署:高規格救急車(605号車)、網田分署:高規格救急車(805号車)、三角分署:高規格救急車(405号車)更新	
	30	3	幼年消防クラブ「防火啓発パレード」実施(イオンモール宇城)
		3	自治体消防制度70周年記念式典及び自治体活性化大会(東京都墨田区:国技館)
		4	新規職員2名採用(消防職2名)初任科第63期派遣(実員146名)
6		宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎耐震建設基本構想策定	
8		第47回全国消防救助技術大会(京都市)陸上の部「ほふく救出」(台風20号等の影響により中止)	
9		「うき救急フェア2018」開催(イオンモール宇城)	
11		「うき消防ふれあいフェア」開催(イオンモール宇城)	
11		消防本部:予防査察車(702号車)更新	
31		3	美里分署:連絡車(201号車)更新
		3	宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎耐震建設基本計画策定
		4	第14代消防長に坂本勝夫氏就任
	4	新規職員10名採用(消防職9名、救急救命士職1名)内9名初任科第64期派遣(実員152名)	
令和元年	5	元消防監河野富寛氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝双光章受章	
	8	緊急消防援助隊宇城隊(第1次隊10名)が令和元年佐賀豪雨のため佐賀県武雄市へ出動(8月28日から8月31日まで)	
	9	「うき救急フェア2019」開催(イオンモール宇城)	
	11	「うき消防ふれあいフェア」開催(宇土シティモール)	
	2	3	南消防署:救助工作車(308号車)更新
		3	総務省消防庁から無償貸与された緊急消防援助隊の中型水陸両用車及び搬送車を県内(九州)で初めて導入し南消防署に配備
		4	新規職員6名採用(消防職5名、救急救命士職1名)初任科第65期派遣(実員152名)
		7	県内相互応援隊(計49名)が令和2年7月豪雨のため(水俣市、津奈木町、鏡町、人吉市)へ出動(7月4日から8月1日まで)
		7	令和2年7月豪雨の発生による熊本県南部地域豪雨災害の伴う合同一斉捜索(7月20日、21日)
	11	元消防司令福永光氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝単光章受章	
	12	消防職員定数(155名を160名に)条例改正	
3	3	小川分署:消防自動車(902号車)更新	
	4	第15代消防長に釜賀浩幸氏就任	
	4	新規職員10名採用(消防職9名、救急救命士職1名)初任科第66期派遣(実員156名)	
4	5	元消防司令長園田幸二氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝双光章受章	
	3	北消防署:高規格救急車(106号車)更新	
	4	新規職員3名採用(消防職3名)初任科第67期派遣(実員159名)	
	8	宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎落成式 中型水陸両用車及び搬送車を北消防署へ配置換え	
	11	「うき消防ふれあいフェア」開催(宇土シティモール) 南消防署:高規格救急車(306号車)更新	
	12	元消防司令長吉川憲行氏、福永生一氏(危険業務従事者叙勲)瑞宝双光章受章	
5	3	三角分署:消防自動車(402号車)更新	

◇ 宇城広域連合機構図

(令和5年4月1日現在)



	定 数	実 員	構成市町から出向
事務局部局	54人	23人	7人
消防部局	160人	158人	0人
合 計	214人	181人	7人

◇ 定数及び任期

	関係市町名	議員	連合長	副連合長	会計管理者	監査委員
定数	宇土市	3	関係市町の長のうちから、関係市町の長が投票によりこれを選挙する。	広域連合長に選任された市町の長以外の関係市町の長をもって充てる。	広域連合長の補助機関である職員のうちから、広域連合長が命ずる。	識見を有する者 2名
	宇城市	5				
	美里町	2				
	計	10				
任期	関係市町の議会の議員として任期とする。	広域連合長及び副広域連合長の任期は、関係市町の長としての任期による。	—	識見を有する者 4年 広域連合議員 議員の任期		

◇ 歴代組合長及び連合長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	大和忠三	昭和49年 4月 1日	昭和57年 4月28日
第2代	田代捨己	昭和57年 4月30日	平成 2年 4月28日
第3代	西田誠	平成 2年 4月29日	平成10年 4月28日
第4代	田口信夫	平成10年 5月 8日	平成19年 3月31日
初代連合長	田口信夫	平成19年 4月 1日	平成22年 4月28日
第2代	篠崎鐵男	平成22年 4月30日	平成25年 2月26日
第3代	守田憲史	平成25年 2月27日	現在に至る

◇ 歴代消防長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	奥村義人	昭和49年 4月 1日	昭和52年 2月 1日
第2代	田中昭	昭和53年 5月 1日	平成元年 3月31日
第3代	宮本眞津夫	平成 4年 1月 1日	平成10年 3月31日
第4代	伊藤年一	平成10年 4月 1日	平成13年 3月31日
第5代	渡辺正孝	平成13年 4月 1日	平成14年 3月31日
第6代	松浦孝一	平成14年 4月 1日	平成15年 3月31日
第7代	磯部義昭	平成15年 4月 1日	平成17年 3月31日
第8代	杉本貴美男	平成17年 4月 1日	平成19年 3月31日
第9代	中島幸義	平成19年 4月 1日	平成21年 3月31日
第10代	河野富寛	平成21年 4月 1日	平成22年 3月31日
第11代	橘忠義	平成22年 4月 1日	平成25年 3月31日
第12代	坂下勲	平成25年 4月 1日	平成28年 3月31日
第13代	岩本和也	平成28年 4月 1日	平成31年 3月31日
第14代	坂本勝夫	平成31年 4月 1日	令和 3年 3月31日
第15代	釜賀浩幸	令和 3年 4月 1日	現在に至る

◇ 消防庁舎の現況（1）



署 所 名	消防本部・北消防署
所 在 地	宇土市境目町427
構 造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造3階建
建 築 面 積	1,891.89㎡
延 べ 面 積	3,138.79㎡
敷 地 面 積	9,264.35㎡
建 築 年 月 日	令和4年3月25日



署 所 名	南消防署
所 在 地	宇城市松橋町豊崎1547-1
構 造	鉄筋コンクリート造2階建
建 築 面 積	1,029.7㎡
延 べ 面 積	1,552.7㎡
敷 地 面 積	11,408.0㎡
建 築 年 月 日	平成19年10月30日



署 所 名	美里分署
所 在 地	下益城郡美里町大窪837-5
構 造	鉄筋コンクリート造平屋建
建 築 面 積	272.0㎡
延 べ 面 積	260.2㎡
敷 地 面 積	975.6㎡
建 築 年 月 日	昭和49年9月30日

◇ 消防庁舎の現況（2）



署 所 名	三角分署
所 在 地	宇城市三角町中村101-4
構 造	鉄筋コンクリート造平屋建
建 築 面 積	316.0㎡
延 べ 面 積	299.7㎡
敷 地 面 積	1,020.53㎡
建 築 年 月 日	昭和49年 9 月30日



署 所 名	豊野分署
所 在 地	宇城市豊野町山崎385-1
構 造	鉄筋コンクリート造平屋建
建 築 面 積	331.2㎡
延 べ 面 積	315.5㎡
敷 地 面 積	3,565.1㎡
建 築 年 月 日	平成 6 年 3 月22日



署 所 名	網田分署
所 在 地	宇土市上網田町3651-1
構 造	鉄骨造平屋建
建 築 面 積	397.1㎡
延 べ 面 積	363.5㎡
敷 地 面 積	2,958.0㎡
建 築 年 月 日	平成 8 年 3 月13日



署 所 名	小川分署
所 在 地	宇城市小川町南部田130-1
構 造	鉄筋コンクリート造平屋建
建 築 面 積	442.8㎡
延 べ 面 積	368.6㎡
敷 地 面 積	2,884.0㎡
建 築 年 月 日	平成14年 3 月15日

◇ 常備消防予算の概要

(歳入)

(単位：千円)

款	項	令和5年度	令和4年度	比較	伸率(%)
分担金及び負担金	負担金	1,580,247	1,505,795	74,452	4.94
使用料及び手数料	使用料	102	97	5	5.15
使用料及び手数料	手数料	1,750	2,200	△450	△20.45
県支出金	県補助金	0	100	△100	△100.00
県支出金	委託金	186	90	96	106.67
財産収入	財産運用収入	0	1	△1	△100.00
繰入金	基金繰入金	34,889	7,285	27,604	378.92
諸収入	雑収入	132	7,285	△7,153	△98.19
広域連合債	広域連合債	98,100	123,400	△25,300	△20.50
歳入合計		1,715,406	1,646,253	69,153	4.20

(歳出)

(単位：千円)

款(目)	令和5年度	令和4年度	比較	伸率(%)
消防費(常備消防費)	1,275,388	1,319,654	△44,266	△3.35
消防費(消防施設費)	265,240	147,009	118,231	80.42
公債費	171,778	169,305	2,473	1.46
予備費	3,000	3,000	0	0.00
歳出合計	1,715,406	1,638,968	76,438	4.66

令和4年度市町別一般会計予算と消防予算(当初)

(単位：百万円)

市町	区分	一般会計予算	消防費予算	消防費内訳			一般会計と消防費の比率(%)
				常備	非常備	その他	
宇土市		21,590.0	784.3	495.2	125.1	164.0	3.63
宇城市		33,271.8	1,163.1	863.8	156.1	143.1	3.50
美里町		6,947.0	271.1	223.4	30.7	17.1	3.90
合計		61,808.8	2,218.5	1,582.4	311.9	324.2	3.59

消 防 現 況

- ◇ 事務分掌
- ◇ 消防職員の状況
- ◇ 年齢別職員数
- ◇ 勤続年数別職員数
- ◇ 消防力の整備指針による
基準消防力と現有消防力
- ◇ 消防力現勢配置図
- ◇ 協定書に基づく応援等について
- ◇ 階級別特殊技能取得状況
- ◇ 消防資器材の現有状況
- ◇ 消防通信系統図
- ◇ 119受信状況
- ◇ 気象状況



高機能消防指令センター

(令和4年8月運用開始)



事務分掌（消防本部）

（令和5年4月1日現在）

総務課	財政係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 渉外に関する事。 (2) 予算その他財政一般に関する事。 (3) 庁舎及び諸施設の維持管理に関する事。 (4) 予算の経理に関する事。 (5) 職員の給与に関する事。 (6) 貸与品に関する事。 (7) 物品の出納、保管、購入契約等に関する事。 (8) 職員の公務災害及び健康管理に関する事。 (9) 公印に関する事。 (10) 会計支払、支出負担行為調書及び支出証票に関する事。 (11) 旅費の請求に関する事。 (12) 経理に関する事。 (13) 文書の収発、分類及び整理に関する事。 (14) その他財政係の分掌として適当とする事項。
	総務係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 職員の定数、配置、人事及び勤務に関する事。 (2) 消防長会及び消防協会の事務に関する事。 (3) 消防職員委員会に関する事。 (4) 職員の福利厚生に関する事。 (5) 職員の任免、分限、懲戒、服務、賞罰その他身分に関する事。 (6) 職員の採用試験、昇任試験等に関する事。 (7) 職員の人事記録の管理に関する事。 (8) 職員の研修、教養及び監察に関する事。 (9) 叙勲及び各種表彰に関する事。 (10) 職員育成に関する調査研究に関する事。 (11) その他総務係の分掌として適当とする事項。
	企画広報係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 組織制度及び組織運営に係る企画調査研究並びに総合企画調整の実施に関する事。 (2) 消防関係例規の成案審査、制定手続等に関する事。 (3) 消防統計に関する事。 (4) 消防行政の調査研究に関する事。 (5) 月刊誌及び季刊誌の発行に関する事。 (6) 消防広報に関する事。 (7) 消防年報の作成に関する事。 (8) ホームページの運営に関する事。 (9) その他企画広報係の分掌として適当とする事項。
予防課	危険物係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 危険物製造所等の許可・認可等の規制及び検査・指導に関する事。 (2) 危険物取扱者の指導育成に関する事。 (3) 危険物施設の違反処理に関する事。 (4) 指定可燃物の規制に関する事。 (5) 少量危険物の規制に関する事。 (6) 液化石油ガス等に関する事。 (7) 電気工作物に関する事。 (8) 火薬類消費許可等に関する事。 (9) 高圧ガスに関する事。 (10) 危険物安全協会の推進に関する事。 (11) その他危険物係の分掌として適当とする事項。

予 防 課	予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 防火防災思想の普及指導及び防火広報に関すること。 (2) 防火対象物の調査・検査及び指導に関すること。 (3) 防火対象物の違反処理に関すること。 (4) 建築確認の同意事務に関すること。 (5) 防火管理者の講習及び育成指導に関すること。 (6) 消防用設備等及び火気設備の指導に関すること。 (7) 自主防災組織の事務に関すること。 (8) 予防関係届出等の指導及び処理に関すること。 (9) 火災予防及び運動等の事務に関すること。 (10) 防火委員会及び消防協会の事務に関すること。 (11) その他予防係の分掌として適当とする事項。
警 防 課	警 防 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 警防対策、計画の調査、研究、立案及び実施に関すること。 (2) 非常災害時の対策に関すること。 (3) 国民保護に関すること。 (4) 消防相互応援に関すること。 (5) 火災調査に関すること。 (6) 火災等の災害報告及びその統計に関すること。 (7) り災証明に関すること。 (8) 消防団に関すること。 (9) 消防用車両、機械器具の登録、検査、維持、管理等に関すること。 (10) 職員の教養及び安全管理に関すること。 (11) 開発行為の協議に関すること。 (12) 救助業務、計画、訓練、統計、研究及び指導に関すること。 (13) 水難救護に関すること。 (14) その他警防係の分掌として適当とする事項。
	救 急 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 救急業務、計画、訓練、統計、研究及び指導に関すること。 (2) 応急手当の普及啓発に関すること。 (3) 救急医療機関との連絡調整に関すること。 (4) メディカルコントロール体制の推進に関すること。 (5) 救急事後検証に関すること。 (6) その他救急係の分掌として適当とする事項。
通 信 指 令 課	通 信 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 消防通信の運用に関すること。 (2) 消防通信施設及び器具の整備保全並びに管理運用に関すること。 (3) 消防通信に係る調査及び研究に関すること。 (4) 防災行政無線の運用に関すること。 (5) その他通信係の分掌として適当とする事項。
	情 報 管 理 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 火災、救急その他災害現場の指令管制及び支援情報の伝達等に関すること。 (2) 気象情報、災害情報等及び救急医療情報の収集、連絡に関すること。 (3) 関係機関への連絡に関すること。 (4) 職員の非常招集に関すること。 (5) 火災等災害統計に関すること。 (6) その他情報管理係の分掌として適当とする事項。
指 揮 課		<ul style="list-style-type: none"> (1) 各種情報の収集及び整理に関すること。 (2) 災害等の実態把握に関すること。 (3) 出場隊の把握及び安全管理に関すること。 (4) 災害現場広報に関すること。 (5) 職員の安全管理及び技能指導に関すること。 (6) 警防訓練計画の策定に関すること。 (7) 関係資料の確保及び関係機関との連携に関すること。 (8) その他指揮課の分掌として適当とする事項。

◇ 事務分掌（消防署）

指導課	指導係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 署員の教養及び教育訓練に関すること。 (2) 予防事務に関すること。 (3) 自主防災並びに防火思想の普及啓発及び指導育成に関すること。 (4) その他指導係の分掌として適当とする事項。
消防	消防係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 警防計画及び訓練に関すること。 (2) 火災の警戒防御に関すること。 (3) 水火災その他特殊災害に関すること。 (4) 消防地理及び水利に関すること。 (5) 火災の原因及び損害の調査に関すること。 (6) 火災業務の報告及び統計に関すること。 (7) 消防機械器具の維持管理に関すること。 (8) 車両の運行管理に関すること。 (9) 消防団の訓練指導に関すること。 (10) 署員の教養及び教育訓練に関すること。 (11) 予防事務に関すること。 (12) 庁舎施設見学に関すること。 (13) 管内住民、事業所、団体等の消防訓練指導事務及び防火防災思想の普及指導及び育成に関すること。 (14) 消防広報及び消防相談に関すること。 (15) 署員の服務、規律及び教養に関すること。 (16) その他消防係の分掌として適当とする事項。
課	救急係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 救急業務に関すること。 (2) 救急訓練計画及び指導実施に関すること。 (3) 救急業務の報告及び統計に関すること。 (4) 救急資機材の維持管理に関すること。 (5) 関係医療機関に関すること。 (6) 救急の知識・技術の普及啓発に関すること。 (7) 署員の救急関連教育訓練に関すること。 (8) その他救急係の分掌として適当とする事項。
	救助係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 救助業務に関すること。 (2) 救助業務の報告及び統計に関すること。 (3) 隊員の教育訓練に関すること。 (4) 署員の救助関連教育訓練に関すること。 (5) 救助活動の諸計画に関すること。 (6) その他救助係の分掌として適当とする事項。

◇ 事務分掌（分署）

分署	消防係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 警防計画及び訓練に関する事。 (2) 火災の警戒防御に関する事。 (3) 水火災その他特殊災害に関する事。 (4) 消防地理及び水利に関する事。 (5) 火災の原因及び損害の調査に関する事。 (6) 火災業務の報告及び統計に関する事。 (7) 消防機械器具の維持管理に関する事。 (8) 車両の運行管理に関する事。 (9) 消防団の訓練指導に関する事。 (10) 予防事務に関する事。 (11) 庁舎施設見学に関する事。 (12) 管内住民、事業所、団体等の消防訓練指導事務及び防火防災思想の普及指導及び育成に関する事。 (13) 消防広報及び消防相談に関する事。 (14) 署員の教養及び教育訓練に関する事。 (15) 署員の服務、教養その他庶務に関する事。 (16) その他消防係の分掌として相当とする事項。
	救急係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 救急業務に関する事。 (2) 救急訓練計画及び指導実施に関する事。 (3) 救急業務の報告及び統計に関する事。 (4) 救急資機材の維持管理に関する事。 (5) 関係医療機関に関する事。 (6) 救急の知識・技術の普及啓発に関する事。 (7) 署員の救急関連教育訓練に関する事。 (8) その他救急係の分掌として相当とする事項。
	指導係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 署員の教養及び教育訓練に関する事。 (2) 予防事務に関する事。 (3) 自主防災並びに防火思想の普及啓発及び指導育成に関する事。 (4) その他指導係の分掌として相当とする事項。

◇ 消防職員の状況

消防職員は、住民の安全を守る防災担当者として、火災の防ぎよ、救急、救助その他のあらゆる災害の防除のため、日夜その責務を担って業務遂行に当たり住民の安全確保に努めています。

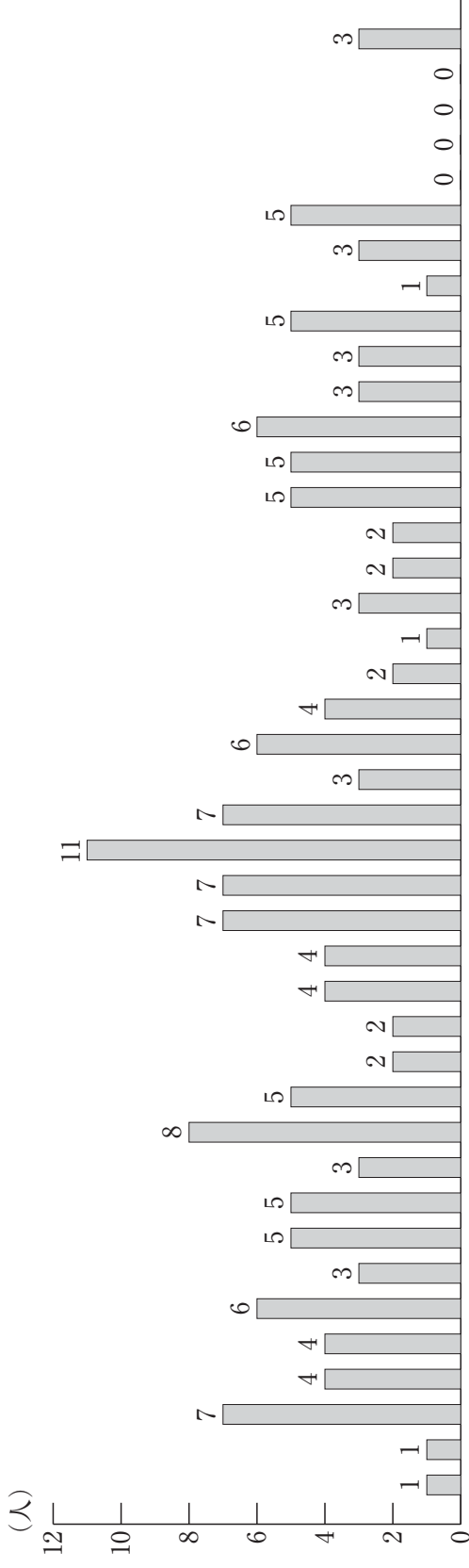
(令和5年4月1日現在)

所 属	階級等別	消防吏員						事務職員	計	
		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長			消防士
消 防 本 部	消防長	1							1	
	次長		1						1	
	総務課		1	1	2	3		(1)	7(1)	
	予防課		1		2	2	1		6	
	警防課		1	1		1	1		4	
	通信指令課			4		3	1		8	
	指揮課			4		1	1		6	
	派遣・ 研修等							5	5	
消 防 署	北消防署		1	3	5	10	5	5	29	
	美里分署			2	2	7	3	2	16	
	網田分署			2	2	4	1	1	10	
	南消防署		1	4	4	10	4	6	29	
	三角分署			2	3	8	3		16	
	豊野分署			2	2	4	2		10	
	小川分署			2	2	3	3		10	
計		1	6	27	24	56	25	19	(1)	158(1)

() は会計年度任用職員

(令和5年4月1日現在)

◇ 年齢別職員数



階級	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	合計	平均年齢						
消防監																																													1	59.0				
消防司令長																																															1	6	54.5	
消防司令																																															1	27	49.3	
消防司令補																																																	24	42.8
消防士長																																																	56	30.2
消防副士長																																																	25	25.4
消防士	1	1	7	4	3	1	1																																									19	21.1	
事務職員																																																0		
合計	1	1	7	4	4	6	3	5	5	3	8	5	2	2	4	4	7	7	11	7	3	6	4	2	2	1	3	2	2	5	5	6	3	3	5	1	3	5	0	0	0	0	3	158	34.6					
年代別人員			26						26				19						34					12					21					17					3						158					
構成比			16.5						16.5				12.0						21.5				7.6					13.3					10.8								1.9						100.0			

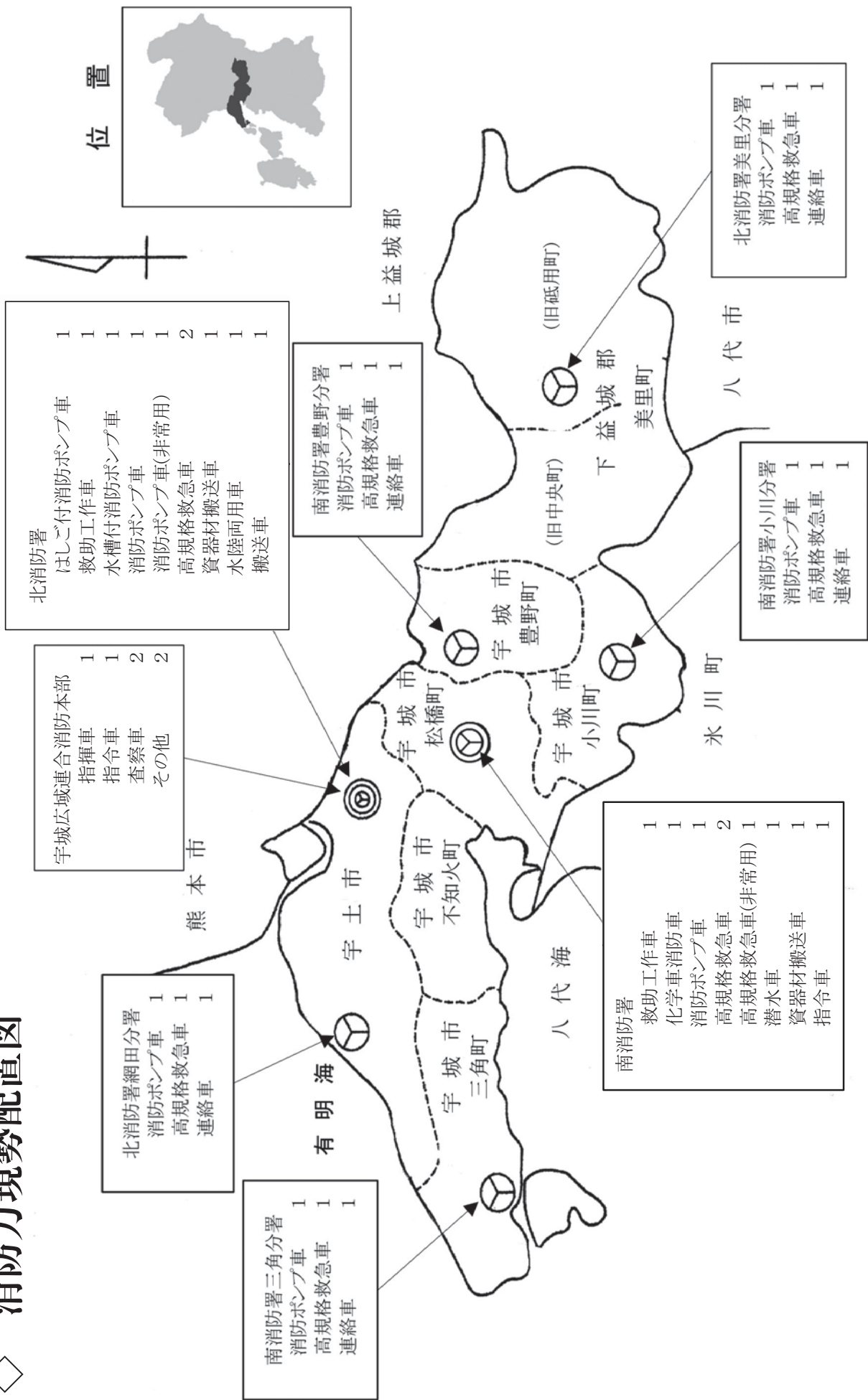
◇ 消防力の整備指針による基準消防力と現有消防力

(令和5年4月1日現在)

署 所	区 分	基準数	現有数	充 足 率 (%)	備 考
署 所	市 街 地	2	2	100.0	
	そ の 他	5	5	100.0	
消防自動車等	消防ポンプ自動車	8	8	100.0	水槽付ポンプ車含む
	はしご付消防ポンプ自動車	1	1	100.0	30m級
	化学消防車	1	1	100.0	
	指 揮 車	2	1	50.0	
	特 殊 車 等	7	7	100.0	
	救急自動車	9	9	100.0	
	救助工作車	2	2	100.0	
	消防ポンプ自動車（非常用）	1	1	100.0	
	救急自動車（非常用）	1	1	100.0	

	区 分	現有施設に 対する基準	現有職員数	充 足 率 (%)	備 考
消防本部・ 署人員	指 揮 隊 員	18	6	33.3	
	消 防 隊 員	129	88	68.2	
	救 急 隊 員	18	17	94.4	
	救 助 隊 員	30	16	53.3	
	通 信 員	15	9	60.0	
	庶務の処理等の人員	16	16	100.0	
	予防要員（専従員）	21	6	28.6	
	計	247	158	64.0	

◇ 消防力現勢配置図



◇ 協定書に基づく応援等について

協定名称	協定団体	締結年月日
海上における船舶火災の消防活動に関する業務協定書	熊本海上保安部	平成30年3月1日
万坂トンネルにおける事故発生時の通報及び出動に関する協定書	矢部土木事務所 矢部（現山都）警察署 松橋（現宇城）警察署 上益城消防組合消防本部	昭和52年7月1日
熊本県防災消防ヘリコプター応援協定	熊本県下全市町村 熊本県下全消防本部	平成13年3月28日
熊本県消防相互応援協定	熊本県下全市町村 熊本県下全消防本部	平成27年4月1日
九州自動車道における消防相互応援協定	九州自動車道沿線市町村 九州自動車道沿線消防本部	平成27年4月1日

◇ 階級別特殊技能取得状況

(令和5年4月1日現在)

	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
普通1種自動車運転免許(準中型含む)	1	6	27	24	56	25	19	158
中型1種自動車運転免許			4	7	33	18	6	68
大型1種自動車運転免許	1	5	22	21	42	13	2	106
大型2種自動車運転免許		1						1
大型特殊自動車運転免許			2	5	22	4		33
救急救命士		2	12	6	18	3	3	44
応急手当指導員	1	6	27	24	56	25	14	153
JPTEC PROVIDER		1	5	5	14			25
JPTEC インストラクター			2	2	2			6
ACLS インストラクター								0
ICLS インストラクター		2	3	1	2			8
潜水士		4	13	14	32	9		72
水上安全法救助員				1				1
着衣泳指導員			6	5	8			19
防火査察(予防技術資格者)		1	3	7	17	2		30
消防用設備等(予防技術資格者)		1	1	6	5	1		14
危険物(予防技術資格者)		2	3	4	4			13
消防設備士(甲)				1				1
消防設備士(乙)		3	16	12	4	1		36
防火対象物点検資格者		1						1
危険物取扱者(甲)		1		1				2
危険物取扱者(乙)		5	23	24	31	12	8	103
陸上特殊無線技士	1	6	27	24	56	25	14	153
アマチュア無線技士		1						1
小型船舶操縦士	1	2	14	11	27	1		56
第1種衛生管理者				2	1			3
毒物劇物取扱者						1		1
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者		2	19	20	17			58
特定化学物質等作業主任者			1	1	2			4
小型移動式クレーン		2	9	10	13			34
玉掛技能者		2	11	7	11			31
高所作業車運転技能者			1	1				2
車両系建設機械運転技能者		1		1	1			3
可搬ポンプ整備資格者								0
電気工事士				1				1
小型ボイラー		1		1				2
ガス溶接技術者				1	2			3
自治体法務検定		1						1
防災士		1	1		3			5

◇ 消防資器材の現有状況

消火用資器材

(令和5年4月1日現在)

器材名		配置署	北 消防署	美里 分署	網田 分署	南消 防署	三角 分署	豊野 分署	小川 分署	計	
放水用具	ホース	65mm	103	57	62	91	56	60	68	497	
		50mm	104	43	59	79	63	63	61	472	
	管 槍	65mm	8	5	2	4	2	2	2	25	
		50mm	8	5		3	1	1	1	19	
	小型動力ポンプ					1			1	2	
	ポータブルCAFS(武蔵)									1(予防課)	
	無反動ノズル		4	3	2	4		2		15	
	フォグガン		2	1	1	1			1	6	
	ラインプロポショナー				1	3				4	
	高発泡器具		1							1	
	消火薬剤	蛋白(20L)									0
		界面(20L)	11	5	4	6	3	3	2	34	
	油中和剤	普通(20L)	9			8				17	
		バイオ(20L)								0	
	オイルキャッチャー		287	227	250	302	262	276	316	1,920	
	ジェットシューター		5	3	3	6	3	2	3	25	
	媒介金具	メスオス50/40	2			1	1	3	1	8	
		メスオス65/50	2	3	2	3	1	1	1	13	
		メスオス50/65	2	2	1	1	1			7	
		メスオス40/50	1	1						2	
逆延長金具 65mm(マルチ含)	オスオス	4	1	1	4	2	2	3	17		
	メスメス	4	1	1	4	2	2	1	15		
逆延長金具 50mm(マルチ含)	オスオス	2	1	1	1	1	1	1	8		
	メスメス	1	1	1	1		1	1	6		
分水器	65-65×2		1		1				2		
	65-50×2				1				1		
	マルチ	6	2	2	4	2	2	2	20		
スタンドパイプ		6	2	2	4	2	2	2	20		
ホースブリッジ		6	4	2	6	2	4	4	28		
消火活動用具	鳶 口		8	2	3	4	2	2	2	23	
	梯 子	単・折りたたみ	2			2				4	
		二 連	1	1	1	1	1	1	1	7	
		三 連	2			2				4	
	投光器		4	1	1	3	1	1	1	12	
	発電機	灯光器用	4	1	1	4	2	1	1	14	
		庁舎用	1	1	1	1	1	1	2	8	
	温度測定器		2	1	1	2	1	1	1	9	
	耐熱防火衣		1			5				6	
	番線カッター		2	1	2	1	1	1	1	9	
夜光ベスト		11	1	6		6		6	30		

救助用資器材

(令和5年4月1日現在)

器材名		配置署	北 消防署	美里 分署	網田 分署	南消 防署	三角 分署	豊野 分署	小川 分署	計	
護呼吸 具 器保	空気呼吸器（陽圧型）		16	3	3	15	4	3	3	47	
	簡易酸素呼吸器		5			1				6	
	空気ボンベ		39	18	12	43	25	12	15	164	
切断用 器具	油圧カッター（エンジン式）		1							1	
	油圧カッター（電動式）					1				1	
	コンビツール一式			1						1	
	万能切断機（酸素）		1			1				2	
	携帯カッター・拡張器（電動式）				1					1	
	エアソー		1	1		1	1			4	
	レシプロソー		1			1				2	
	エンジンカッター		1	1	1	1	1	1	1	7	
重量物 排除 器具	チェンソー		1	1	1	3	2	1	1	10	
	ポートパワー				1			1		2	
	チルホール		2	1		2		1	1	7	
	油圧スプレッダー		1	1		1				3	
	エアーマット		1	1	1	1	1	1	1	7	
	プランジャーラム		3			1				4	
	ハンマードリル		1							1	
器具破 壊	削岩機		1			2				3	
	ストライカー(ハンディブレーカー)		1			1				2	
	万能斧		4	2	2	5	3	3	2	21	
ガス等 対策器具	防毒服（陽圧式）		3			3				6	
	防毒衣		5	3		11	3			22	
	帯電衣		2			5				7	
	放射能防護服		1			5				6	
	検知器	有毒ガス		1			1				2
		可燃性ガス		1							1
マルチガス			4	1	2	5	2	1	1	16	
放射線			17			5				22	
水難救 助器具	スクーバダイ ビングセット	ウエット				21				21	
		ドライ								0	
	スクーバダイビング用ボンベ					25				25	
	浮環		3	2	1	7	2	1	1	17	
	救助ボート		1	1	1	1	1	1	1	7	
	船外機		1	1	1	1	1	1	1	7	
	ゼニライトブイ					1				1	
	すばり		12	3	1		8		2	26	
	ライフジャケット		35	12	6	35	11	11	11	121	
	フローティング担架					1				1	
その他 救助器具	山岳救助資器材一式		1			1	1			3	
	エアバッグカバー		1	1	1	2	1			6	
	緩降器		2			1				3	
	画像探索機					1				1	
	ウィンドーボンチ		5		1	4	1	1	2	14	
	エアテント一式					1				1	
	舟形担架		1			1				2	
	折りたたみ担架		1							1	
	スケッドストレッチャー		1			1				2	
	マンホール救助器具		1			2				3	
	排煙機		1			1				2	
	救助マット		1			1				2	
	縛帯		2	2	1	4		1	1	11	
	ペダルカッター		1	1						2	
	(総務省消防庁無償貸与) 水陸両用車	アクアラング セット	ウエット								0
			ドライ	10							10
浮環			1							1	
ライフジャケット			10							10	
胴付長靴			10							10	
フローティング担架			1							1	
スケッドストレッチャー			1							1	
救助用伸縮棒			1							1	
落水者リカバリーシステム			1							1	
スローバック			5							5	
ダンフォースアンカー			1							1	
ウィンドーボンチ		1							1		

救急用資器材

(令和5年4月1日現在)

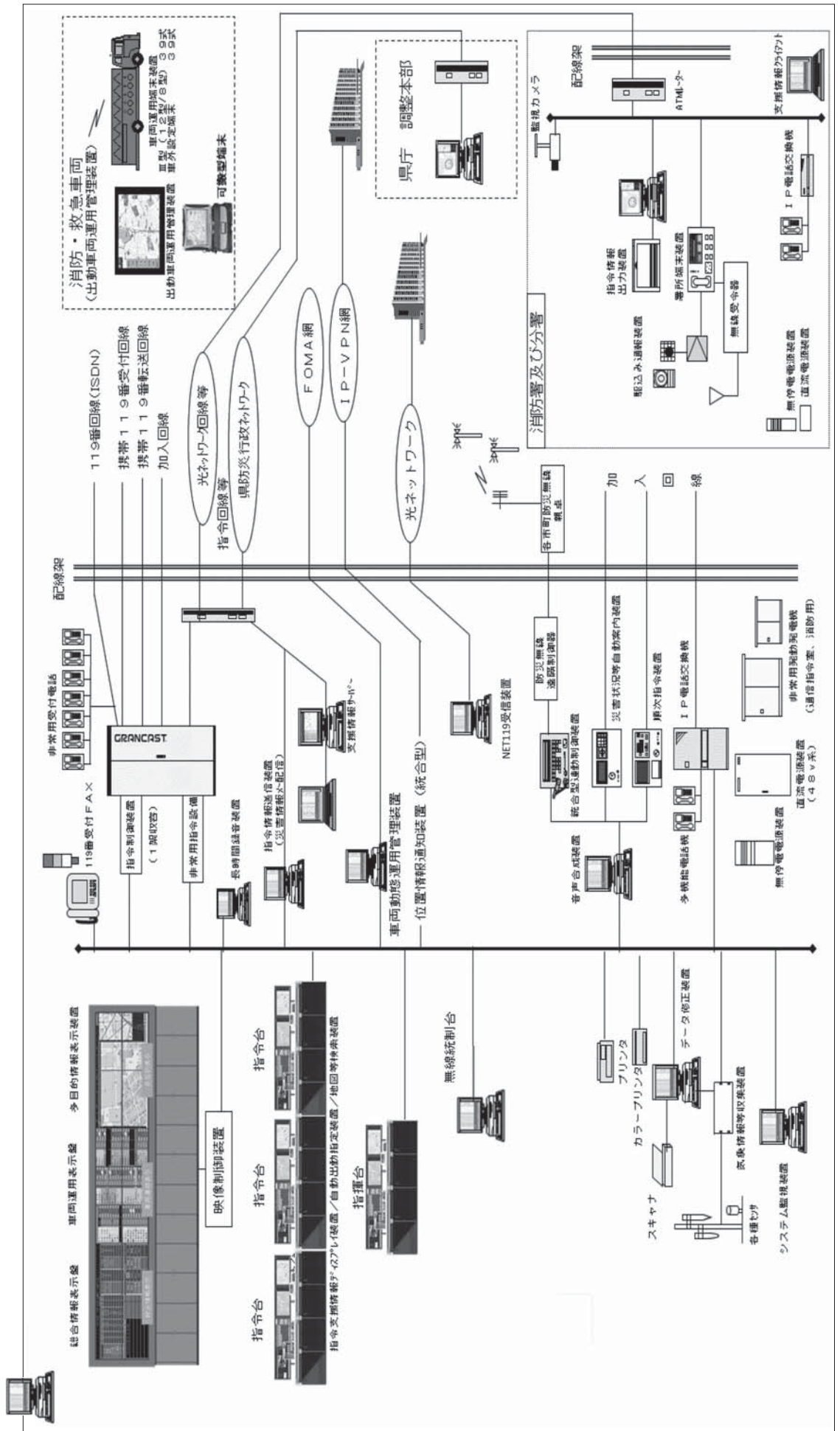
器材名		配置署	北 消防署	美里 分署	網田 分署	南 消防署	三角 分署	豊野 分署	小川 分署	計
救急用資器材	血圧計		3	2	1	2	2	2	1	13
	電動式吸引器		4	2	2	3	2	2	2	17
	喉頭鏡セット		5	3	2	8	3	3	4	28
	酸素吸入器（インハレーター）		2	1	1	2	1	1	1	9
	自動式人工呼吸器		2	1	1	3	1	2	1	11
	人工蘇生器（バッグマスク）		7	3	3	10	2	3	6	34
	バキュームスプリント		2	1	1	1	1	1	1	8
	スロートイーバッグ						1	1	1	3
	救急用携帯電話		2	1	1	2	1	1	1	9
	スクープストレッチャー		4	3	2	4	2	2	1	18
	バックボード		5	2	2	5	2	2	2	20
	ショートボード		2							2
	ビデオ喉頭鏡		1	1	1	3	1	1	1	9
	ケッド		1			2	1	1	1	6
高度救急用資器材	気道確保用資器材一式		2	1	1	2	1	1	1	9
	輸液用資器材一式		2	1	1	2	1	1	1	9
	自動体外式除細動器		3	2	1	2	1	2	1	12
	患者監視モニター			1		2	1	1	1	6
	血中酸素飽和度測定器		1	2	1	2	1	1	1	9
	カプノチェック		2							2
	心電計								1	1
自動心肺蘇生器		1	1	1	2	1	1		7	
消毒用資器材	銀イオンドライフォッグ					1	1	1	1	4
	紫外線滅菌ロッカー									0
救急訓練資器材	高度救命処置シミュレーター		1			2				3
	レコーディングレサシアン		1	2	1	5				9
	アンプマン			1			2			3
	ジュニア		8	1	1	12		1	1	24
	ベビー		4		1	3	1	1	1	11
	JAMY		2	1		1	1			5
	レサシアン半身		1			3				4
	リトルアンQ CPR		2					1	5	8
	気道管理トレーナー		1	1	1	1	1		1	6
	静脈トレーナー		1	1	1	1	1		2	7
AED トレーナー		11	2	1	10	1	1	2	28	

水防用資器材

(令和5年4月1日現在)

器材名		配置署	北 消防署	美里 分署	網田 分署	南 消防署	三角 分署	豊野 分署	小川 分署	計
水防資器材	スコップ	剣	19	8	6	17	7	4	3	64
		角	4	2	1	2			3	12
	ツルハシ		4	2	3	3	2		1	15
	ハンマー		1			3			1	5
	カケヤ		3	2	2	4	2	1		14
	斧		4		1	2				7
	ナ タ		2	5	3	15	2	3	3	33
	鍬		2		2	1		1		6
	唐 鍬				2					2
	三 又				2			2		4
	土のう袋		800	200	270	100	200	200	100	1,870

消防通信系統図



◇ 119受信状況

月別受信状況

(令和4年中)(件)

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	2	5	10	2	4	2	3	2	2	3	1	2	38
救急	623	487	579	474	523	532	674	609	509	581	543	727	6,861
救助	8	10	16	5	6	6	7	8	10	9	4	4	93
警戒	81	96	88	77	68	78	85	96	80	91	77	85	1,002
同報	19	38	38	34	35	24	40	42	28	25	27	38	388
まちがい	25	15	27	33	42	29	28	34	35	29	23	35	355
いたずら	2	1	4	2	0	6	2	2	3	8	1	2	33
問い合わせ	22	20	28	22	27	23	40	54	24	38	38	45	381
通報訓練	15	16	43	18	30	43	12	13	25	42	92	46	395
回線試験	15	12	20	26	48	73	61	71	16	23	44	17	426
その他	37	29	44	37	33	36	53	38	38	49	52	24	470
携帯転送	27	12	20	16	19	20	28	19	18	21	20	30	250
総計	876	741	917	746	835	872	1,033	988	788	919	922	1,055	10,692

覚知種別受信状況

(令和4年中)(件)

種別	火災	救急	救助	警戒	同報	まちがい	いたずら	問い合わせ	通報訓練	回線試験	その他	携帯転送	総計
119	7	1,613	10	190	77	56	17	69	212	238	133	2	2,624
携帯119	20	3,185	62	535	219	216	13	234	26	19	154	239	4,922
IP119	6	1,721	9	164	61	31	2	40	152	91	36	5	2,318
加入電話 (加入電話から)	1	82	5	31	0	0	0	0	0	0	0	0	119
加入電話 (携帯電話から)	1	8	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	24
駆け付け 通報	0	130	0	4	2	5	0	21	0	19	36	0	217
事後聞知	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
自己覚知	0	9	0	6	0	0	0	0	0	0	1	0	16
その他	0	113	7	56	29	47	1	17	5	59	110	4	448
総計	38	6,861	93	1,002	388	355	33	381	395	426	470	250	10,692

備考：平成17年12月2日から携帯電話での「119通報」を直接受信開始

気象状況

宇城広域連合消防本部：標高3.7m (令和4年中)

月	平均風速 m/s	平均風向	最大瞬間風速 m/s	最大瞬間風向	月平均気温 ℃	月最高気温 ℃	月最低気温 ℃	月平均相対湿度 %	月最高相対湿度 %	月最低相対湿度 %	実効湿度 %	現地気圧 hpa	海面気圧 hpa	10分最大雨量 mm	時間最大雨量 mm	月最大雨量 mm	月積算雨量 mm
1月	1.8	北	15.8	北西	5.8	13.6	-4.0	68.1	97.7	27.2	67.6	1021.2	1022.0	1.0	3.5	42.5	62.5
2月	2.2	北北西	15.4	北	5.3	15.0	-2.9	68.5	97.5	18.3	62.6	1022.7	1023.5	0.5	2.0	6.5	13.0
3月	2.1	北西	17.6	南	12.0	24.8	-0.8	72.8	98.6	9.1	69.3	1016.4	1017.1	2.5	7.5	24.5	102.5
4月	2.5	北西	18.5	西	16.2	27.2	3.1	61.6	98.8	4.7	71.6	1015.6	1016.3	6.0	18.0	60.0	160.0
5月	2.0	北北西	12.0	北西	20.0	29.9	10.3	79.0	98.6	21.3	73.3	1011.8	1012.5	5.0	13.0	43.0	114.0
6月	2.7	南西	18.3	南西	24.1	33.8	16.3	77.7	99.1	24.1	81.5	1008.5	1009.2	10.5	33.0	71.0	210.5
7月	2.6	南西	16.9	南西	28.0	35.4	22.0	78.7	98.6	39.9	82.0	1006.3	1007.0	9.0	30.0	61.5	245.5
8月	2.6	南西	15.1	西南西	28.7	36.0	21.5	76.0	98.0	39.9	75.6	1008.0	1008.0	23.0	58.0	64.0	141.0
9月	2.7	西北西	29.0	西南西	25.7	35.3	16.2	75.1	97.7	36.6	74.2	1008.2	1008.2	3.5	12.5	47.0	111.5
10月	1.9	北	15.0	北北東	19.0	30.4	8.9	70.6	98.0	26.9	71.5	1018.0	1018.9	8.0	16.0	17.0	53.5
11月	1.5	北	13.2	北北西	15.2	25.6	5.9	74.6	98.0	33.8	73.6	1018.1	1019.1	4.5	10.5	25.0	38.0
12月	1.9	北北西	15.0	北西	6.2	18.5	-1.0	69.7	97.5	32.7	69.9	1021.2	1022.2	1.5	3.0	12.0	27.5

平均	2.2	北北西			17.2			72.7			72.7	1014.6	1015.3				
最高	17.1	西南西	29.0	西南西		36.0			98.0		91.7	1031.2	1031.1	23.0	58.0	75.0	271.0
起時	9/19 8:58		9/19 8:41			8/2 14:28			11/29 6:35		7/21	12/30 10:07	2/21 9:22	8/21 5:10	8/21 5:37	6/21	7
最低							-4.0			4.7	53.6	960.4	961.3				
起時							1/19 7:08			4/17 15:18	6/7	9/18 23:08	9/18 23:08				
積算																	1741.5
日数						205	29										133

風向	北	北北東	北東	東	東南東	南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静穏
頻度 %	10.7	8.6	4.6	3.4	3.8	3.9	4.4	6.0	9.5	13.1	4.0	4.7	5.8	4.5	9.2	0.7	

火 災

- ◇ 概 況
- ◇ 10か年の火災発生件数
- ◇ 市町別10か年の火災発生件数
- ◇ 月別火災発生件数
- ◇ 月別・市町別火災発生件数
- ◇ 時間・種別毎火災発生件数
- ◇ 市町別火災発生件数と損害額
- ◇ 年別火災状況及び損害額
- ◇ 月別火災発生状況
- ◇ 市町別火災発生状況
- ◇ 出火原因別の前年比
- ◇ 出火原因別火災発生件数



◇ 概 況

宇城広域連合消防本部管内における令和4年中の火災発生件数は38件で、前年より10件減少しています。構成市町別にみると、宇城市が20件と最も多く、次いで宇土市の10件、美里町の8件となっています。

1. 出火件数（種別毎）

火災種別ごとにみると、建物火災が10件（前年比8件減）と総件数の26%を占め、その他火災25件（前年比6件増）、車両火災0件（前年比9件減）、林野火災が2件（前年比0件）、船舶火災が1件（前年比1件増）となっています。

2. 焼損内訳

建物焼損床面積は、1,342㎡で前年に比べ102㎡増加しています。焼損棟数は33棟（全焼16棟、半焼0棟、部分焼9棟、ぼや8棟）で、罹災世帯は16世帯で前年より4世帯増加しています。

3. 損害額

損害額は、108,547千円で、前年より77,748千円の増加となっています。火災種別毎にみると、建物火災105,549千円（前年比77,043千円増）、車両火災0千円（前年比1,329千円減）、その他火災1,384千円（前年比708千円増）で、全体の損害額は増加しています。

4. 出火原因

出火原因で最も多かったのは「たき火」13件（34%）、次いで「たばこ」、「こんろ」、「電灯・電話等の配線」、「放火」が各2件（21%）、「風呂かまど」、「焼却炉」、「電気機器」「配線器具」、「その他」が各1件（13%）、原因の特定に至らない「不明・調査中」が12件となっております。

5. 死傷者

火災による死者は0名、負傷者は10名でした。死者数は前年に比べ2名減少し、負傷者は5名増加しました。

6. 傾向

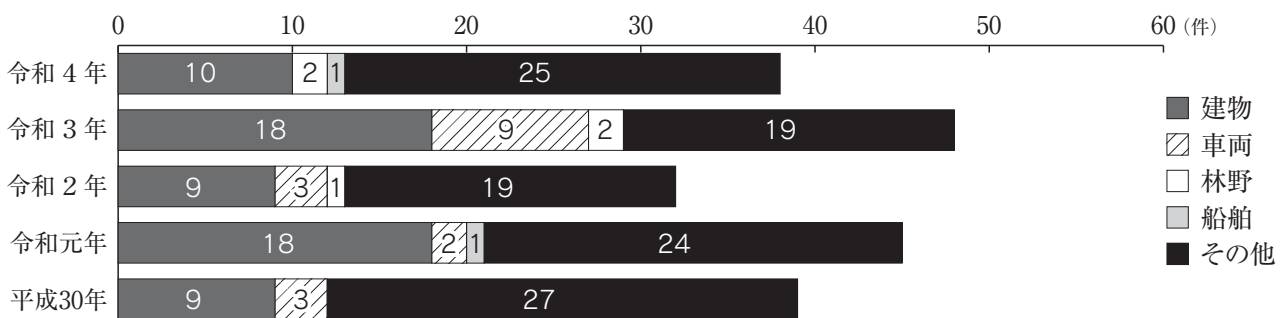
火災の発生状況を月別にみると、3月が10件（26%）で最も多く、次いで2月の5件（13%）5月の4件（11%）となっています。一番少ない月は11月の1件（3%）でした。

時間帯別にみてみると、14時～16時が12件（32%）で最も多くなっています。

なお、本年（令和5年1月から3月）も14時～16時の間に多くの火災が発生しています。

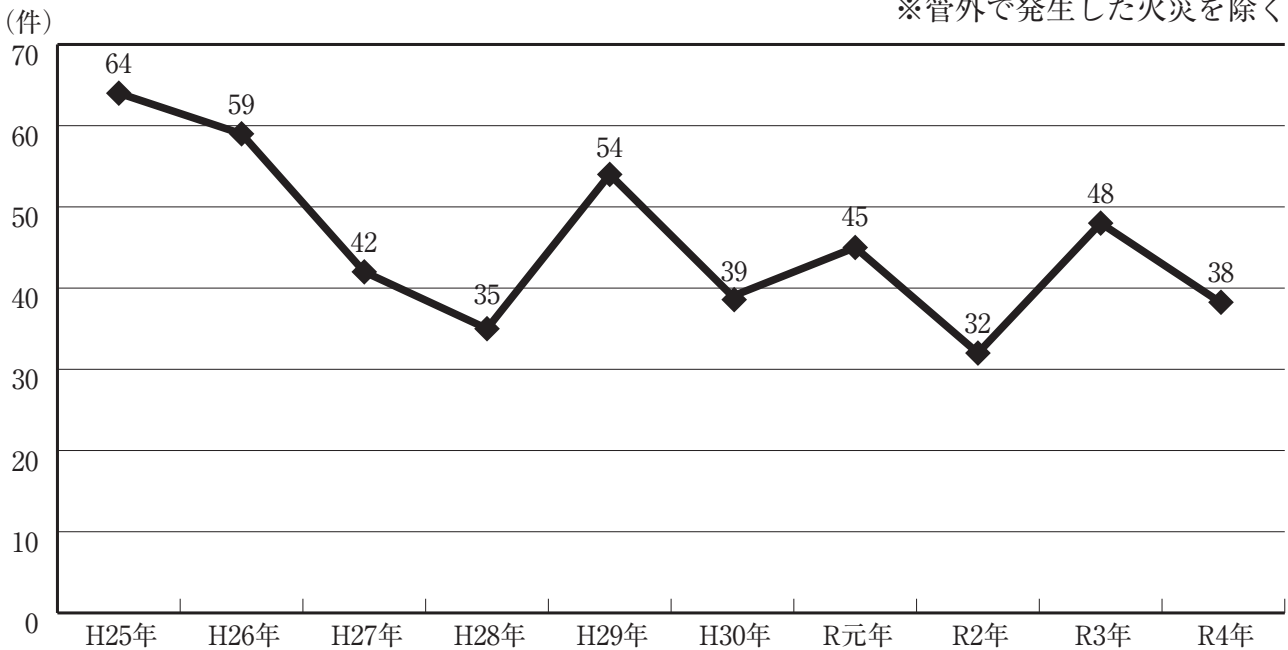
過去5か年の種別ごと火災件数

種別	建物	車両	林野	船舶	その他	計
令和4年	10		2	1	25	38
令和3年	18	9	2		19	48
令和2年	9	3	1		19	32
令和元年	18	2		1	24	45
平成30年	9	3			27	39



◇ 10か年の火災発生件数

※管外で発生した火災を除く



◇ 市町別10か年の火災発生件数

※管外で発生した火災を除く

市町別	区分	過去10か年の火災発生件数									
		H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年
合計		64	59	42	35	54	39	45	32	48	38
宇土市		19	23	13	10	22	13	11	11	13	10
宇城市		26	26	22	22	26	20	28	17	23	20
美里町		7	4	7	3	6	6	6	4	12	8
熊本市南区城南町		9	1	宇城広域連合離脱							
熊本市南区富含町		3	5								

火災の定義

「火災」とは、人の意図に反して発生し、若しくは拡大し、又は放火により発生して、消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。

火災種別の説明

建物火災とは、建物又はその収容物が焼損した火災をいいます。

林野火災とは、森林・原野又は牧野が焼損した火災をいいます。

車両火災とは、自動車車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいいます。

船舶火災とは、船舶又はその積載物が焼損した火災をいいます。

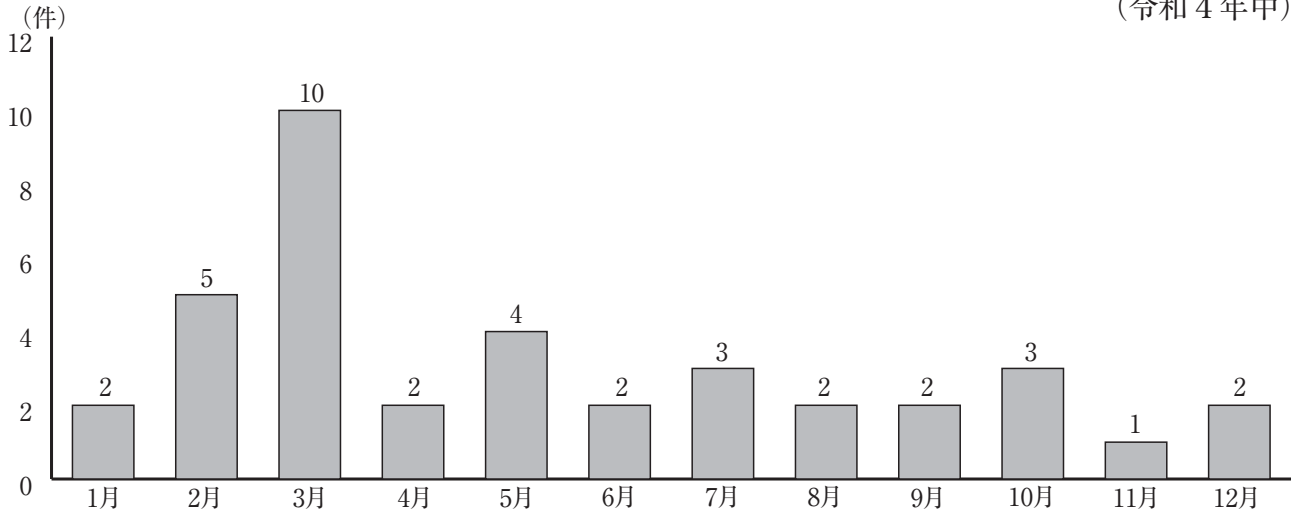
航空機火災とは、航空機またはその積載物が焼損した火災をいいます。

その他火災とは、上記に掲げる火災以外の火災をいいます。

(例えば、空地・田畑・道路・河川敷・ごみ集積場・電柱類等の火災など)

◇ 月別火災発生件数

(令和4年中)



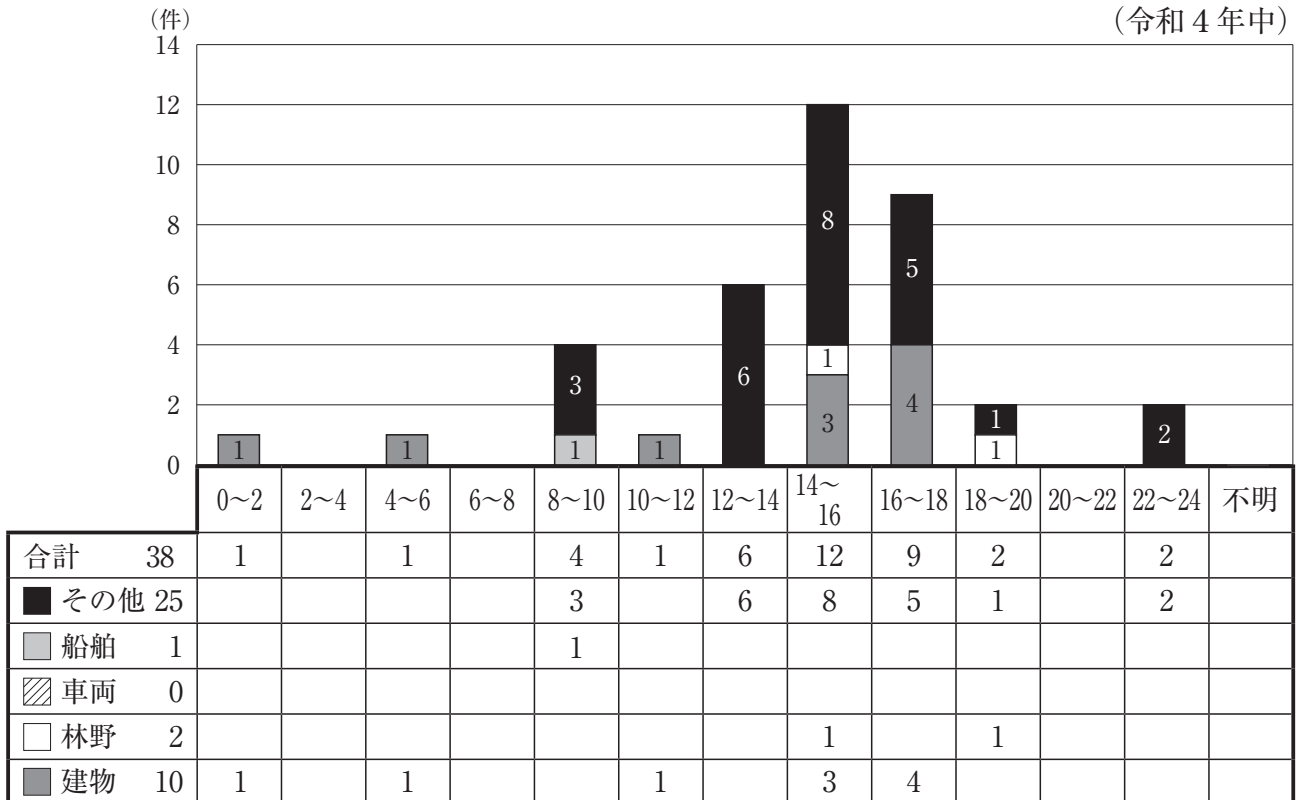
◇ 月別・市町別火災発生件数

(令和4年中)

市町別	月別													
	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	38	2	5	10	2	4	2	3	2	2	3	1	2	
宇土市	10		2	5	1							1	1	
宇城市	20	2	3	4		2	1	2	2	1	2		1	
美里町	8			1	1	2	1	1		1	1			
管外														

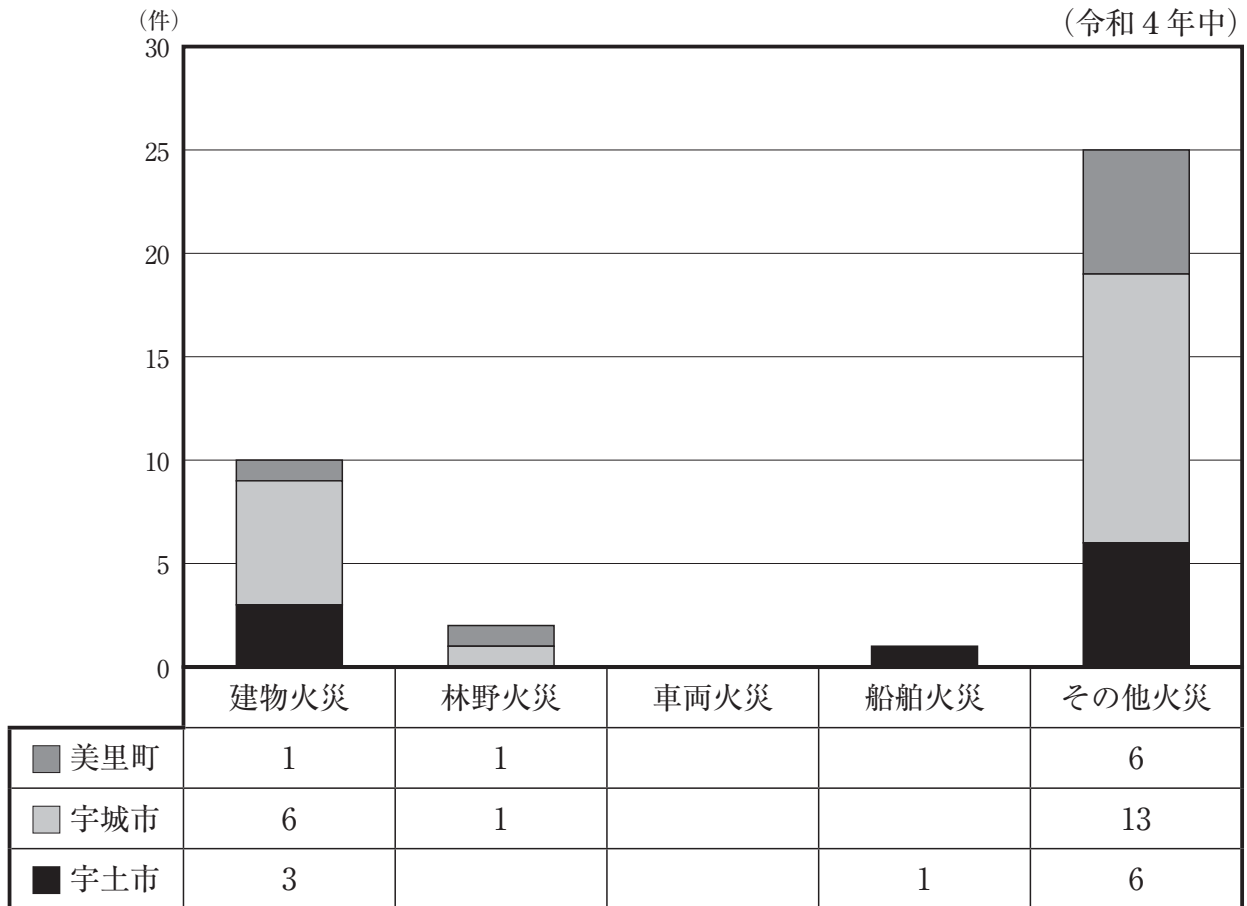
◇ 時間・種別毎火災発生件数

(令和4年中)

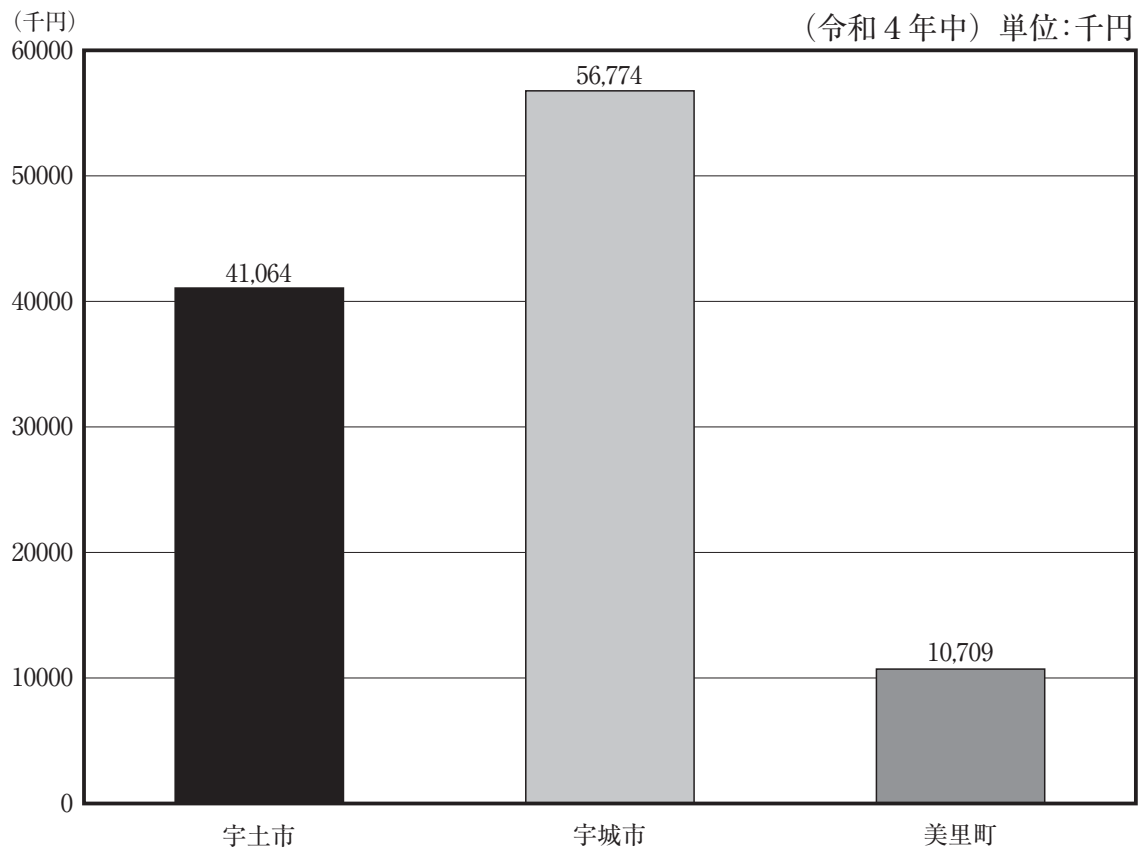


◇ 市町別火災発生件数と損害額

■市町別火災発生件数



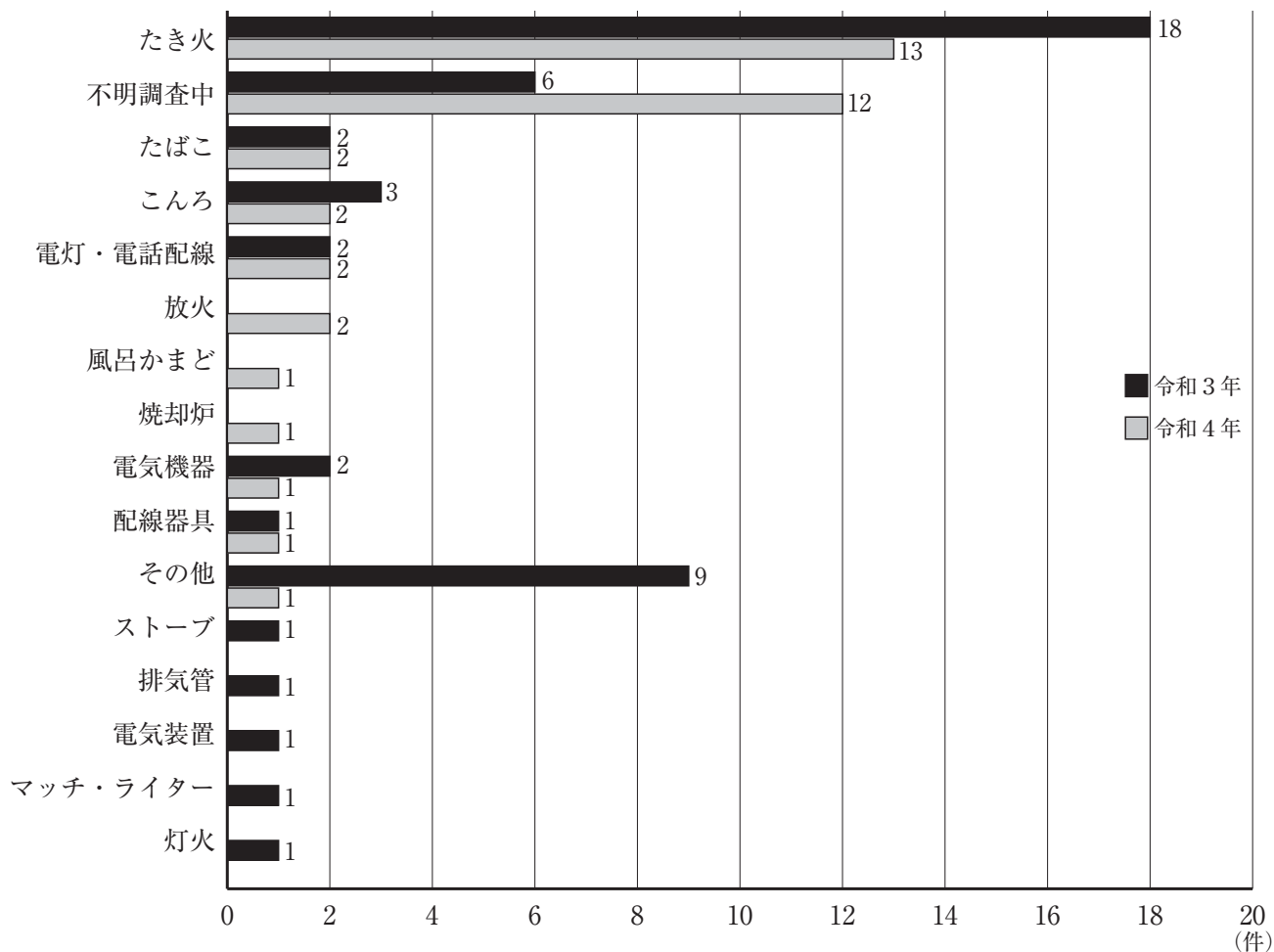
■市町別損害額



◇ 年別火災状況及び損害額

種別		年別									
		H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年
火災発生件数	建物	29	33	20	16	24	9	18	9	18	10
	林野	3	0	3	0	2	0	0	1	2	2
	車両等	8	7	3	6	4	3	3	3	9	1
	その他	24	19	16	13	24	27	24	19	19	25
	合計	64	59	42	35	54	39	45	32	48	38
罹災世帯	全損	8	8	6	6	13	2	4	2	5	8
	半損	2	3	3	1	1	0	0	0	0	0
	小損	14	21	15	3	9	4	6	7	7	8
	合計	24	32	24	10	23	6	10	9	12	16
罹災人員		59	78	64	23	64	16	18	19	32	49
焼損棟数	全焼	11	23	4	10	17	3	10	8	10	16
	半焼	2	2	3	2	1	0	1	0	1	0
	部分焼	12	25	7	3	10	4	10	8	2	9
	ほや	12	16	13	8	3	7	6	3	11	8
	合計	37	66	27	23	31	14	27	19	24	33
焼損面積	建物 (㎡)	1,442	4,253	1,039	1,302	3,132	465	603	781	1,240	1,342
	林野 (a)	12	0	33	0	0	0	0	66	50	3
損害額 (千円)	建物	82,704	300,580	40,346	72,027	146,533	22,718	34,030	14,982	28,506	105,549
	林野	0	22	35	94	34	0	0	0	288	0
	車両等	11,312	1,885	1,967	3,136	1,062	1,555	261	2,438	1,329	1,614
	その他	3,221	52,385	853	911	1,278	515	1,220	383	676	1,384
	合計	97,237	354,872	43,201	76,168	148,907	24,788	35,511	17,803	30,799	108,547
死傷者	死者	2	0	1	1	4	1	0	0	2	0
	傷者	7	13	6	3	5	4	9	2	5	10

◇ 出火原因別の前年比



◇ 出火原因別火災発生件数

(令和4年中)

番号	原因	件数
1	たき火	13
2	不明・調査中	12
2	たばこ	2
4	こんろ	2
5	電灯・電話等の配線	2
5	放火	2
5	風呂かまど	1
6	焼却炉	1
6	電気機器	1
6	配線器具	1
6	その他	1
	計	38

救 急 ・ 救 助

- ◇ 救急概況
- ◇ 10か年の救急出場件数
- ◇ 市町別救急出場件数
- ◇ 市町別救急搬送人員
- ◇ 署別救急出場件数
- ◇ 救急出場応援（PA 連携）
- ◇ 10か年署別救急出場件数推移
- ◇ 時間別救急出場件数
- ◇ 月・曜日別種別毎搬送人員
- ◇ 事故種別医療機関別搬送人員
- ◇ 事故種別年齢区分別傷病程度搬送人員
- ◇ 現場到着所要時間別出場件数
- ◇ 収容所要時間別搬送人員
- ◇ 救急隊員の行った応急処置件数
- ◇ 救助概況
- ◇ 10か年の救助出場件数
- ◇ 事故種別救助出場及び活動状況
- ◇ 発生場所別救助出場及び救助人員



救急事故の種別

火 災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
自然災害事故	暴風・豪雨・豪雪・洪水・高潮・地震・津波・噴火・雪崩・地すべり・その他異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
水難事故	水泳中（運動競技によるものを除く）の溺者又は水中転落等による事故をいう。
交通事故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
労働災害事故	各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。
運動競技事故	運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者。審判員及び関係者の事故（ただし観覧中の者が直接運動競技用具等によって負傷した場合は含み、競技場の混乱による事故等は含まない）をいう。
一般負傷	他に分類されない不慮の事故をいう。
加害	故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
自損行為	故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
急病	疾病によるもので救急業務としておこなったものをいう。
その他	転院搬送、医師・看護師搬送、医療資器材等の搬送、その他のものをいう。

救助事故の種別

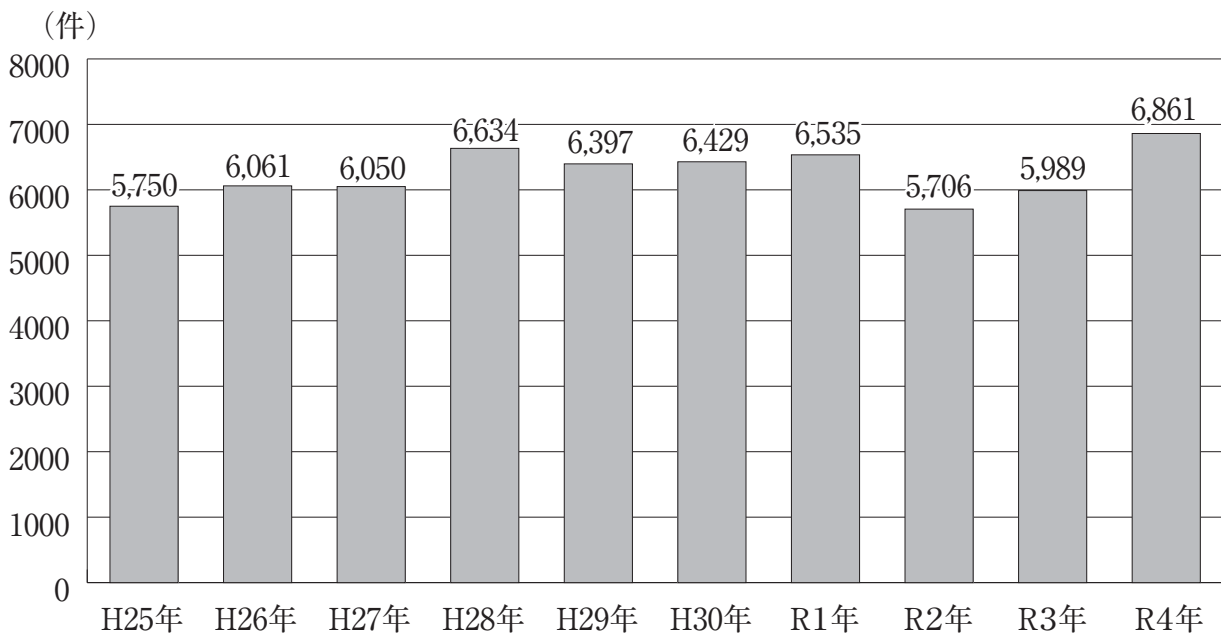
建物火災	火災現場において、直接火災に起因して生じた事故をいう。
建物以外の火災	火災報告取扱要領による、林野・車両・航空機・その他の火災で生じた事故をいう。
交通事故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
水難事故	水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
自然災害事故	暴風・豪雨・豪雪・洪水・高潮・地震・津波・噴火・雪崩・地すべり・その他異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
機械による事故	エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアーその他の建設機械、工作機械等による事故をいう。
建物等による事故	建物、門、柵、塀等、建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等に閉じ込められた事故、建物等に挟まれる事故等をいう。
ガス及び酸欠事故	一酸化炭素中毒、その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故をいう。
破裂事故	火災現場において、直接火災に起因して生じた事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。
その他	前に掲げた事故以外の事故で、消防機関による救助を必要としたものをいう。出動したが誤報、いたずらであった場合も計上する。

◇ 救急概況

令和4年中における救急出場件数は6,861件（前年5,989件）、搬送人員は5,997人（前年5,529人）で、前年に比べ出場件数で872件（14.5%）の増加、搬送人員は468人（8.5%）の増加となっています。このことは1日平均18.8回救急車が出場し、16.4人を搬送したことになります。

- 事故種別でみると、救急搬送人員数では急病3,679件（61.3%）、転院搬送993件（16.6%）、一般負傷839件（14%）の順でした。
- 搬送人員を傷病程度別でみると、中等症3,393人（56.6%）で最も多く、次いで軽症が1,793人（29.9%）、重症751人（12.5%）となっています。
- 搬送人員を年齢区分別でみると、高齢者が4,225人（70.5%）で最も多く、次いで成人1,389人（23.2%）、乳幼児194人（3.2%）で高齢化による傾向がみられます。

◇ 10か年の救急出場件数



市町別	10か年の救急出場件数										合計
	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	
計	5,750	6,061	6,050	6,634	6,397	6,429	6,535	5,706	5,989	6,861	62,412
宇土市	1,761	1,867	1,793	2,016	1,952	1,987	2,027	1,683	1,741	2,088	18,915
宇城市	3,402	3,575	3,627	3,906	3,784	3,772	3,910	3,384	3,573	4,084	37,017
美里町	568	593	609	672	623	653	587	604	652	681	6,242
その他	19	26	21	40	38	17	11	35	23	8	238

(参考)

熊本市富合町・城南町	1,446	394	宇城広域連合離脱								1,840
------------	-------	-----	----------	--	--	--	--	--	--	--	-------

◇ 市町別救急出場件数

(令和4年中)

事故種別 市町別	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	転院 搬送	その他	合計
宇土市	7			133	33	10	285	5	13	1,391	211		2,088
宇城市	18	1	3	211	25	18	539	8	15	2,526	720		4,084
美里町	18			31	7	2	107	1	3	446	66		681
管外等	2			5					1				8
合計	45	1	3	380	65	30	931	14	32	4,363	997	0	6,861

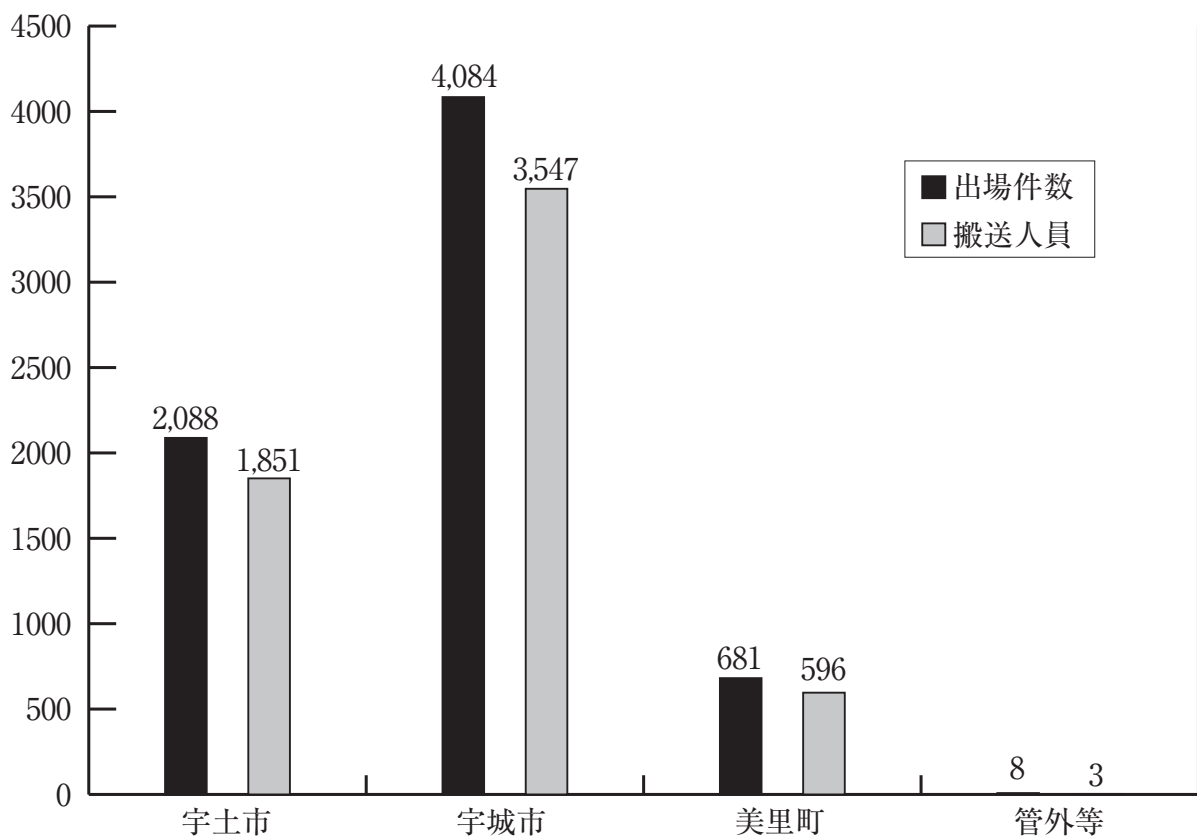
◇ 市町別救急搬送人員

(令和4年中)

事故種別 市町別	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	転院 搬送	その他	合計
宇土市	2			127	33	10	263	3	10	1,193	210		1,851
宇城市	3	1		194	25	15	474	6	10	2,102	717		3,547
美里町	3			30	6	2	102	1	2	384	66		596
管外等				3									3
合計	8	1	0	354	64	27	839	10	22	3,679	993	0	5,997

(件)(人)

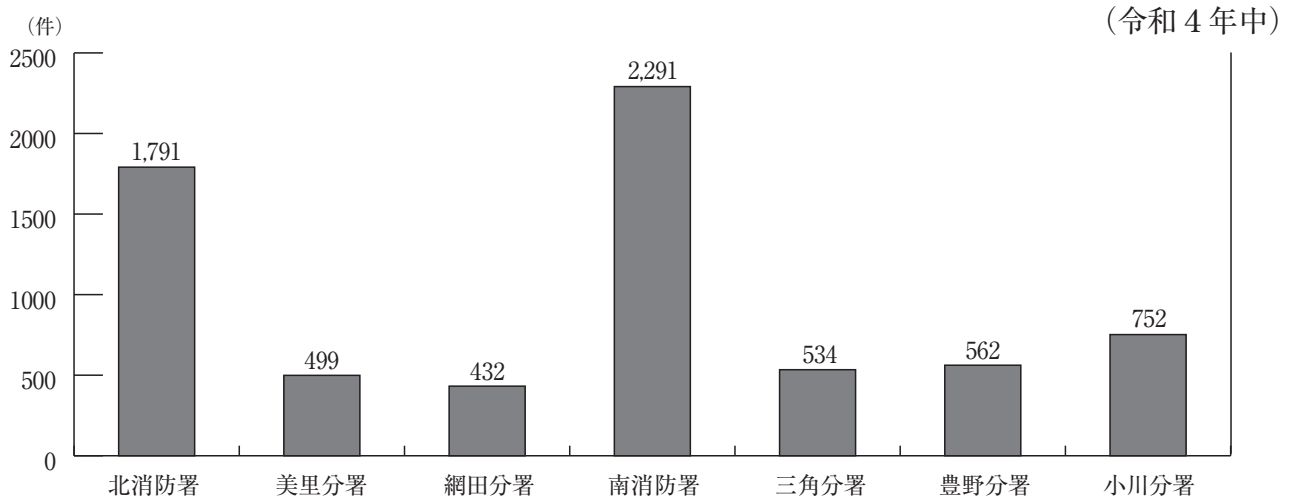
(令和4年中)



◇ 署別救急出場件数

(令和4年中)

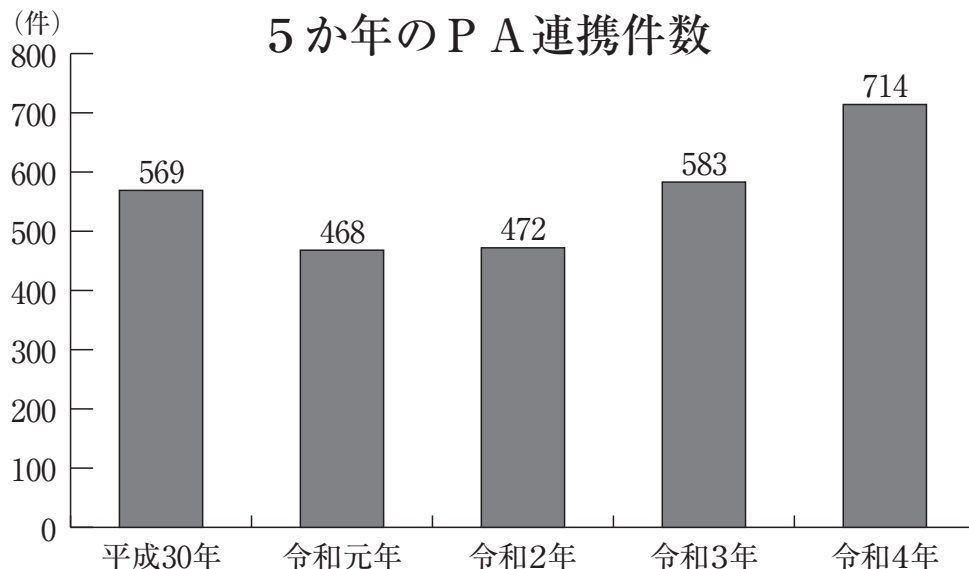
事故種別 署別	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他				合計
											転院 搬送	医師 搬送	資器材 搬送	その他	
北消防署	16			114	30	9	242	3	10	1,158	209				1,791
美里分署	9			22	7	2	93	1	3	320	42				499
網田分署				31	4		60	2	2	308	25				432
南消防署	13	1	3	134	10	9	295	6	8	1,322	490				2,291
三角分署				25	1	1	58	1	4	303	141				534
豊野分署	4			28	4		73	1	2	395	55				562
小川分署	3			26	9	9	110		3	557	35				752
合計	45	1	3	380	65	30	931	14	32	4,363	997	0	0	0	6,861



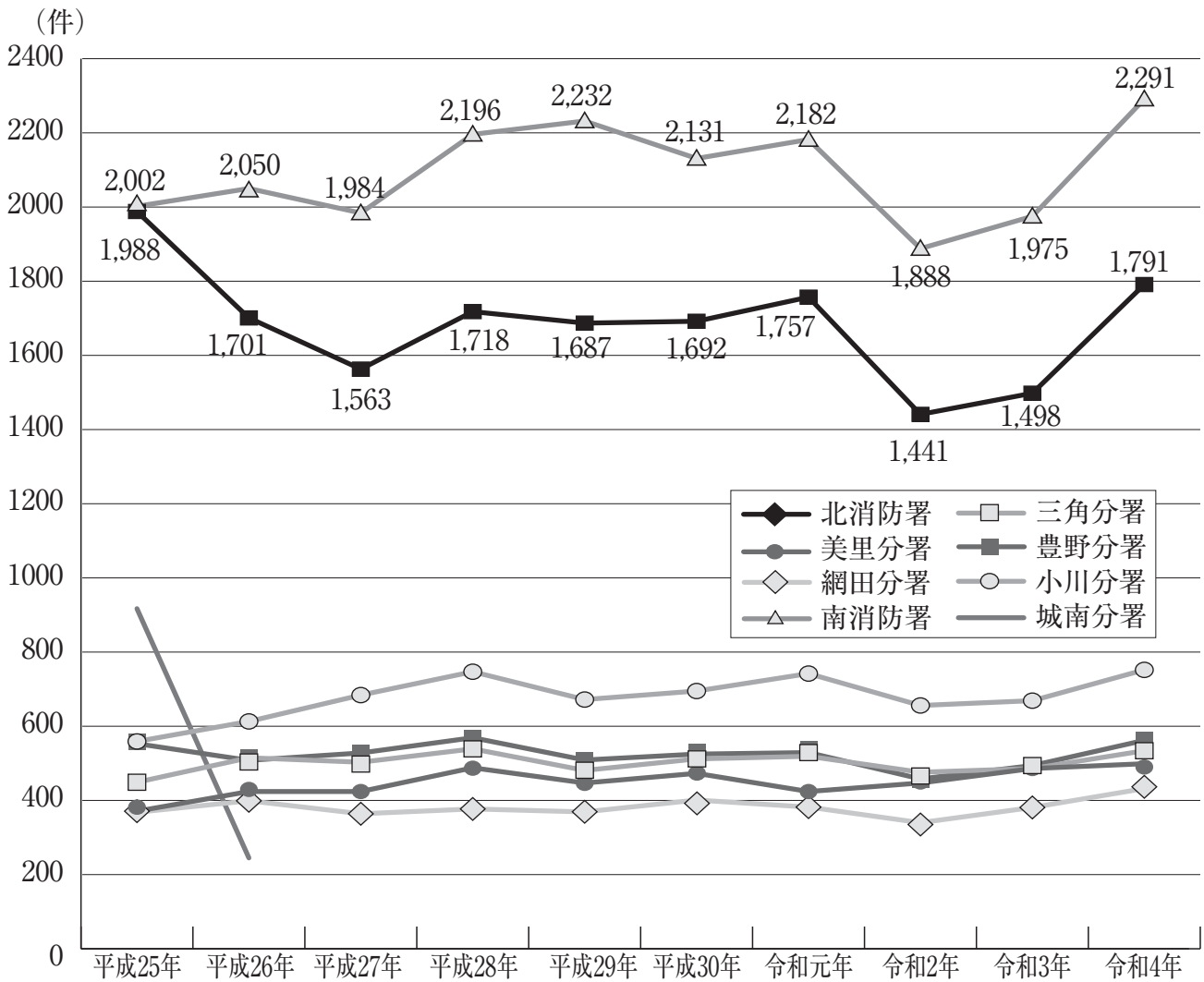
◇ 救急出動応援 (PA 連携)

「PA 連携」とは、救急出動要請に伴い、消防ポンプ車等を救急自動車に先行又は同時出動させ、救急現場等において消防ポンプ車等の消防隊等に救急活動を支援させる活動をいいます。(へり支援を除く。)

年	P A 連携件数
平成30年	569
令和元年	468
令和2年	472
令和3年	583
令和4年	714



◇ 10か年署別救急出場件数推移



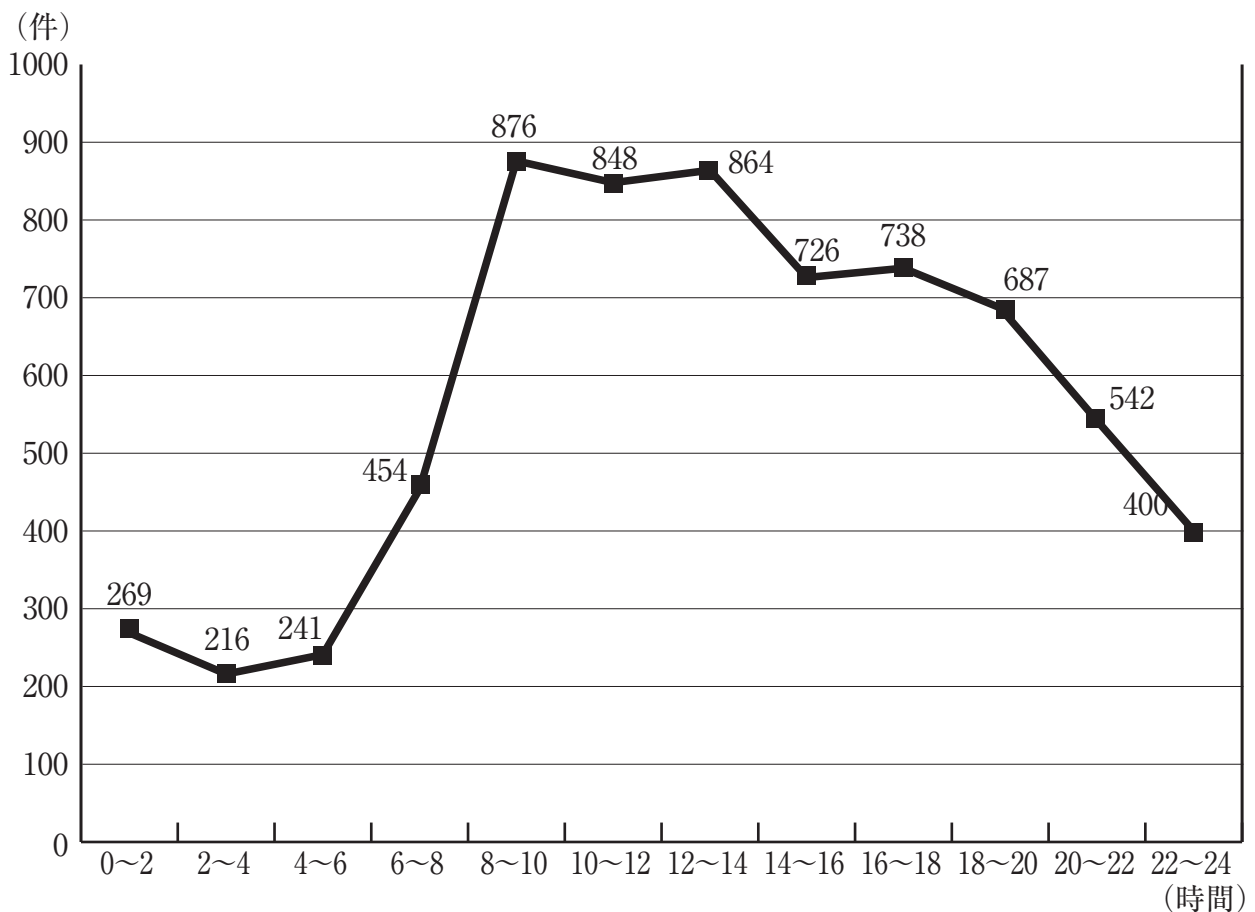
署別	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	合計
北消防署	1,988	1,701	1,563	1,718	1,687	1,692	1,757	1,441	1,498	1,791	16,836
美里分署	371	424	424	488	447	473	424	447	486	499	4,483
網田分署	368	399	364	377	369	401	382	340	381	432	3,813
南消防署	2,002	2,050	1,984	2,196	2,232	2,131	2,182	1,888	1,975	2,291	20,931
三角分署	449	515	503	539	481	512	519	476	486	534	5,014
豊野分署	553	508	528	569	509	525	529	458	494	562	5,235
小川分署	559	613	684	747	672	695	742	656	669	752	6,789
城南分署	917	245	宇城広域連合離脱								1,162
合計	7,207	6,455	6,050	6,634	6,397	6,429	6,535	5,706	5,989	6,861	64,263

平成26年城南分署1月～3月の件数

◇ 時間別救急出場件数

(令和4年中)

事故種別 時間	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他				合計
											転院 搬送	医師 搬送	資器材 搬送	その他	
0~2	2		1	5			24	2	2	222	11				269
2~4	2			5	1		22	1		170	15				216
4~6	2			10	1		27	3	2	186	10				241
6~8	1			28	2		52			359	12				454
8~10	1		1	54	12	5	141	2	1	558	101				876
10~12	1			48	18	7	124		4	460	186				848
12~14	6	1		59	9	9	109	3	5	440	223				864
14~16	15		1	52	14	6	91		2	376	169				726
16~18	9			58	6	3	120		2	394	146				738
18~20	2			31	2		98		5	476	73				687
20~22	1			14			79	1	4	416	27				542
22~24	3			16			44	2	5	306	24				400
計	45	1	3	380	65	30	931	14	32	4,363	997	0	0	0	6,861



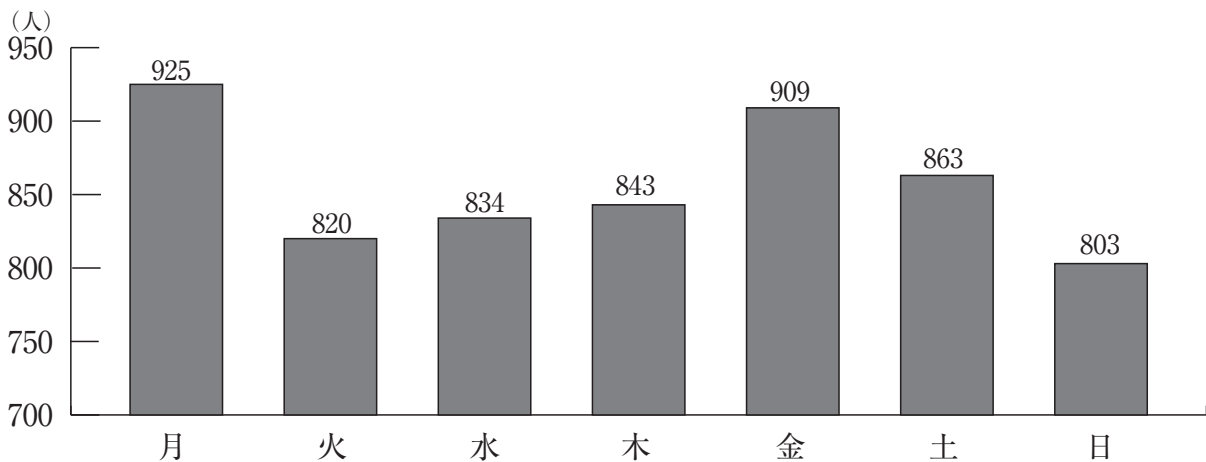
◇ 月・曜日別種別毎搬送人員

(令和4年中)

事故種別		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
区分													
曜日別	月	2			49	10	2	106	2	2	568	184	925
	火	2			47	9		102	2	5	508	145	820
	水	3			38	11	1	102		3	521	155	834
	木				44	10	3	136	2	1	511	136	843
	金				72	12	1	102	2	3	538	179	909
	土				55	5	13	156	1	2	502	129	863
	日	1	1		49	7	7	135	1	6	531	65	803
計		8	1	0	354	64	27	839	10	22	3,679	993	5,997
月別	1月				24	4		89		2	354	83	556
	2月				14	2		64	1	2	264	75	422
	3月	2			38	5	2	66	2	3	293	105	516
	4月				26	2		56		1	262	88	435
	5月	1			32	7	5	75		1	263	77	461
	6月				24	8		70	1		299	77	479
	7月				23	7	4	63	1	4	378	76	556
	8月	2			33	8	6	60		3	343	59	514
	9月	1	1		29	6	5	57	1	1	269	77	447
	10月				40	5	2	88		3	294	86	518
	11月	2			31	6	2	62	2	1	282	96	484
	12月				40	4	1	89	2	1	378	94	609

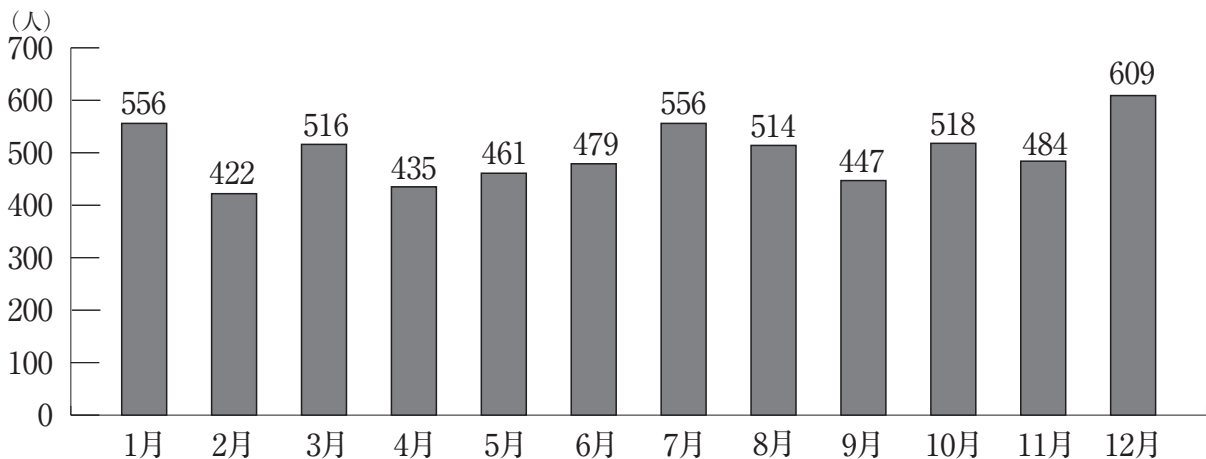
■ 曜日別搬送人員

(令和4年中)



■ 月別搬送人員

(令和4年中)





事故種別医療機関別搬送人員

(令和4年中)

事故種別 医療機関別		急病		交通事故		一般負傷		その他		計		
			うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外	
告示の別等	開設者別											
	救急医療機関	国立	523	230	24	20	73	52	204	166	824	468
公立		52	29	5	2	10	2	15	12	82	45	
公的		1,754	1,573	127	108	290	262	698	691	2,869	2,634	
私的		病院	695	170	151	37	321	67	121	23	1,288	297
		診療所									0	0
計	3,024	2,002	307	167	694	383	1,038	892	5,063	3,444		
その他の医療機関	国立	3	3							3	3	
	公立	11						2		13	0	
	公的	102	102	7	7	10	10	22	22	141	141	
	私的	病院	318	215	25	3	84	38	54	45	481	301
		診療所	221	7	15	1	50	3	9		295	11
計	655	327	47	11	144	51	87	67	933	456		
計	国立	526	233	24	20	73	52	204	166	827	471	
	公立	63	29	5	2	10	2	17	12	95	45	
	公的	1,856	1,675	134	115	300	272	720	713	3,010	2,775	
	私的	病院	1,013	385	176	40	405	105	175	68	1,769	598
		診療所	221	7	15	1	50	3	9		295	11
計	3,679	2,329	354	178	838	434	1,125	959	5,996	3,900		
その他の場所	接骨院等									0	0	
	その他					1	1			1	1	
	計					1	1			1	1	
合計		3,679	2,329	354	178	839	435	1,125	959	5,997	3,901	



事故種別年齢区分別傷病程度搬送人員

(令和4年中)

事故種別		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
	傷病程度												
新生児	死亡												0
	重症												0
	中等症											1	1
	軽症										1		1
	その他												0
	計		0	0	0	0			0	0		1	1
乳幼児	死亡												0
	重症							1			2	1	4
	中等症				3			18			38	9	68
	軽症				11			32			75	4	122
	その他												0
	計		0	0	0	14		0	51	0	0	115	14
少年	死亡												0
	重症				1		1				3		5
	中等症				10		6	17			19	6	58
	軽症	2			20		18	20			62	2	124
	その他												0
	計	2	0	0	31	0	25	37	0	0	84	8	187
成人	死亡									1	1		2
	重症				7	4		7		6	75	25	124
	中等症	1			59	27		55	6	5	360	155	668
	軽症	3			108	21	2	64	3	1	378	15	595
	その他												0
	計	4	0	0	174	52	2	126	9	13	814	195	1,389
高齢者	死亡				2			1		2	52	1	58
	重症	1			14	3		81		3	400	116	618
	中等症				47	7		358	1	3	1,553	629	2,598
	軽症	1	1		72	2		185		1	660	29	951
	その他												0
	計	2	1	0	135	12	0	625	1	9	2,665	775	4,225
合計	死亡				2			1		3	53	1	60
	重症	1			22	7	1	89		9	480	142	751
	中等症	1			119	34	6	448	7	8	1,970	800	3,393
	軽症	6	1		211	23	20	301	3	2	1,176	50	1,793
	その他												0
	計	8	1	0	354	64	27	839	10	22	3,679	993	5,997

◇ 現場到着所要時間別出場件数

(令和4年中)

時間 事故種別	3分未満		3分以上 5分未満		5分以上 10分未満		10分以上 20分未満		20分以上		計	現場到着最短所要時間 (分)	現場到着最長所要時間 (分)	現場到着平均所要時間 (分)
	うち	管外	うち	管外	うち	管外	うち	管外	うち	管外				
急病	76		76		2,162		1,857		192	4,363	0	138	10.3	
交通事故	5		5		164		166		40	380	0	92	11.8	
一般負傷	14		16		502		371		28	931	0	42	9.8	
上記以外	3		35		842		258		49	1,187	0	57	9.0	
計	98		132		3,670		2,652		309	6,861				

◇ 收容所要時間別搬送人員

(令和4年中)

時間 事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計	收容最短所要時間 (分)	收容最長所要時間 (分)	收容平均所要時間 (分)	
	うち	管外	うち	管外	うち	管外	うち	管外	うち	管外	うち	管外					
急病		3		11		2,442		1,450		994		851	20	17	16	221	52.4
交通事故			2		19	1	211	79	117	117	95	3	354	17	147	56.3	
一般負傷			1		53	4	557	235	226	194	2	2	839	17	287	51.5	
上記以外			11		75	8	835	757	198	189	6	5	1,125	15	183	46.2	
計	0	0	17	0	367	24	4,045	2,521	1,535	1,329	33	27	5,997			3,901	

救急隊員の行った応急処置件数（1）

（令和4年中）

事故 種別	応急処置 傷病程度	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸 入	気道確保			
						うち自動	うち自動	うち自動	※1		※2	※3	※4	
急病	死亡	53			7	4	2	46	26	47		1	9	1
	重症	480			11	3	1	77	41	237	1		29	
	中等症	1,970	4	1	2					373	7	1		
	軽症	1,175	9					1		58	2			
	その他													
	計	3,678	13	1	20	7	3	124	67	715	1	2	38	1
交通事故	死亡	2						2		2				
	重症	22	5	13				2		12	3			
	中等症	119	11	27						5				
	軽症	210	10	14										
	その他													
	計	353	26	54	0	0	0	4	0	19	5	0	0	0
一般負傷	死亡	1						1		1				
	重症	89	4	8				4	1	11	5	1	2	
	中等症	448	47	34						21	1			
	軽症	301	66	11						4				
	その他													
	計	839	117	53	0	0	0	5	1	37	7	1	0	2
その他	死亡	4						3	2	3			1	1
	重症	160	1	4	1			6	4	60	8	3	2	
	中等症	856	16	7						194	2			
	軽症	105	10	6						7				
	その他													
	計	1,125	27	17	1	0	0	9	6	264	13	3	0	3
合計	死亡	60			7	4	2	52	28	53	55	1	10	2
	重症	751	10	25	12	3	1	89	46	320	116	5	33	
	中等症	3,393	78	69	2					593	10	1		
	軽症	1,791	95	31				1		69	2			
	その他													
	計	5,995	183	125	21	7	3	142	74	1,035	183	5	2	43

・気道確保欄の※1は、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数

※2は、喉頭鏡・鉗子等を使用して異物除去を行った件数

※3は、救急救命士がラリゲンゲアルマスク等を使用して気道確保を行った件数

※4は、救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数

救急隊員の行った応急処置件数 (2)

(令和4年中)

事故 種別	応急処置 傷病程度	保温	被覆	在宅療法継続			除細動	静脈確保	薬剤投与 アドレナリン	他の応急 処置	血圧測定	聴診	血中酸素 飽和測定	心電図	血糖測定	エピペン	ブドウ糖	
				※A	※B	※C												
急病	死亡	1				2	6	6	37	8	20	7	47					
	重症	24	3	1	1	4	33	25	427	412	322	412	416	41			1	
	中等症	46	6	12	3	10	13		1,893	1,948	1,260	1,955	1,436	57			4	
	軽症	20	4	1		1	4		1,129	1,137	618	1,165	673	14			4	
	その他																	
	計	91	13	14	0	4	6	56	31	3,486	3,505	2,220	3,539	2,572	112	0	9	
	死亡								1					1				
	重症	1	8					1	20	20	17	21	14					
	中等症	3	23					2	112	119	94	118	60	1				
	軽症	4	22						205	207	141	207	57	2				
その他																		
計	8	53	0	0	0	0	3	0	338	346	252	346	132	3	0	0	0	
死亡									1									
重症	3	8				1	3	2	86	85	48	85	40					
中等症	13	65	2	1	1		1		436	436	236	443	172					
軽症	5	84							291	291	132	297	90					
その他																		
計	21	157	2	0	1	1	4	2	814	812	416	825	302	0	0	0	0	
死亡								2	2	1	3	1	3					
重症	7		1				5	4	139	152	82	153	104					
中等症	31	20	2	1	1		1		778	846	376	851	407	2				
軽症	3	12							99	102	45	104	31					
その他																		
計	41	32	3	1	0	2	8	6	1,018	1,101	506	1,109	545	2	0	0	0	
死亡	1						8	8	41	9	23	8	51					
重症	35	19	2	1	2	5	42	31	672	669	469	671	574	41			1	
中等症	93	114	16	1	4	12	17		3,219	3,349	1,966	3,367	2,075	60			4	
軽症	32	122	1		1		4		1,724	1,737	936	1,773	851	16			4	
その他																		
計	161	255	19	1	5	15	71	39	5,656	5,764	3,394	5,819	3,551	117	0	0	9	

備考 ※A：在宅中心静脈栄養管理、科学療法等による点滴処置有 ※B：気管切開孔、気管瘻、人工肛門等の外瘻処置有

※C：A・B以外の処置あり

※気管挿管：平成16年7月1日より運用が開始された「認定救急救命士」による気管チューブを使用した気道確保

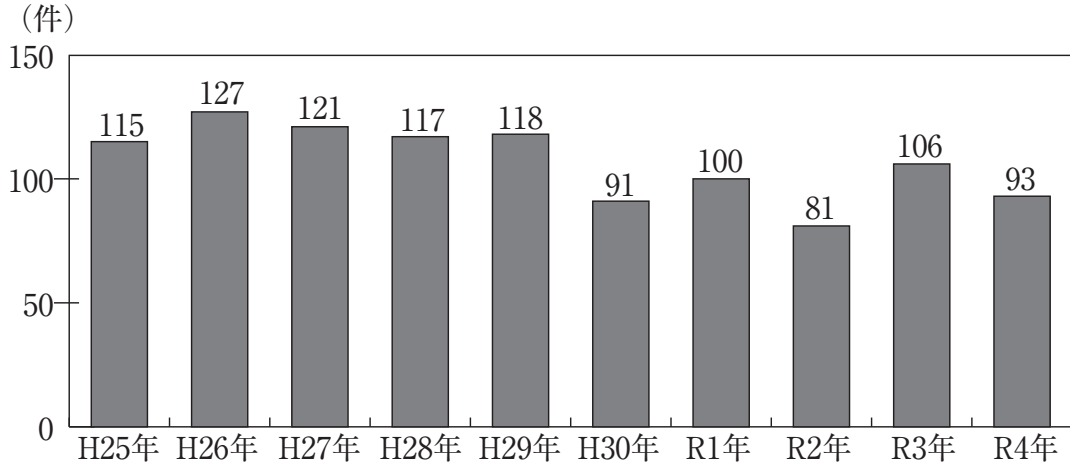
※薬剤投与：平成18年4月1日より運用が開始された「認定救急救命士」によるアドレナリンを使用した薬剤投与

◇ 救助概況

令和4年中における救助出場件数は、93件で前年より13件減少しました。事故種別毎にみると「交通事故」が36件（38.7%）、次いで「火災」35件（37.6%）、「その他の事故」14件（15.1%）の順となっています。

また、この活動で18名の方を救出しました。

◇ 10か年の救助出動件数



年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	計
件数	115	127	121	117	118	91	100	81	106	93	1,069

◇ 事故種別救助出場及び活動状況

(令和4年中)

事故種別 区分	火災		交通 事故	水難 事故	風水害等 自然災害	機械によ る事故	建物等 による事故	ガス及び 酸欠事故	破裂 事故	その他 の事故	計
	建物	建物以外									
出場件数	10	25	36	4		2	2			14	93
出場人員	28	66	439	53		20	14			136	756
活動件数	10	25	7	1			2			7	52
活動人員	28	54	83	7			14			68	254
救助人員			8	1			2			7	18

◇ 発生場所別救助活動及び救助人員

(令和4年中)

発生場所	事故種別	火災(※)		交通 事故	水難 事故	風水害 等自然 災害	機械に よる事 故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	破裂 事故	その他 の事故	計
		建物	建物以外									
屋内	住居	7						1			4	12
	その他の屋内	2					1	1				4
屋外	道路	高速道路	2	1								3
		その他の道路		27								27
	水面	内水面		5	2							7
		外水面			2							2
	山岳						1				2	3
その他の屋外	1	22	3								6	32
地下												0
その他			1									1
計		10	25	36	4	0	2	2	0	0	14	93
救助人員				8	1			2			7	18

※本表において、「火災」とは救助隊が出場した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいう。

予 防

- ◇ 予防業務の概要
- ◇ 火災予防条例等に基づく諸届出受理件数
- ◇ 防火対象物現況
- ◇ 用途別建築同意件数
- ◇ 市町別建築同意件数
- ◇ 月別建築同意件数
- ◇ 危険物製造所等の取扱数量別施設数
- ◇ 危険物規制事務取扱状況
- ◇ 市町別危険物施設数



防火対象物区分一覧

1項	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場
	ロ	公会堂、集会場
2項	イ	キャバレー、カフェー等
	ロ	遊技場、ダンスホール
	ハ	風俗営業等
	ニ	カラオケボックス等
3項	イ	待合、料理店
	ロ	飲食店
4項		百貨店、マーケット、店舗等
5項	イ	旅館、ホテル又は宿泊所
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅
6項	イ	病院、診療所又は助産所
	ロ	有料老人ホーム等 (避難困難者が主として入所している施設)
	ハ	老人デイサービスセンター、保育所等
	ニ	幼稚園、特別支援学校等
7項		学校、各種学校等
8項		図書館、博物館又は美術館等
9項	イ	蒸気・熱気・公衆浴場等
	ロ	上記以外の公衆浴場
10項		車両等の停車場、発着場
11項		神社、寺院、教会等
12項	イ	工場又は作業場
	ロ	映画又はテレビスタジオ
13項	イ	自動車車庫又は駐車場
	ロ	飛行機の格納庫
14項		倉庫
15項		前各項に該当しない事業場
16項	イ	特定複合用途防火対象物
	ロ	非特定複合用途防火対象物
16項の2		地下街
16項の3		地階と地下道を合わせもったもの
17項		重要文化財、史跡
18項		50m以上のアーケード
19項		市町村長の指定する山林
20項		総務省令で定める舟車

◇ 予防業務の概要

一般住宅や、事業所等から火災を予防することを目的に、事業所に対しては消防用設備等及び火気設備の点検指導、防火管理の講習及び防火管理者の指導育成、消防設備等の設置指導、危険物施設等の許認可や各種検査、防火対象物への立入検査、防火対象物・危険物施設の違反処理、権限移譲による液化石油ガス、煙火消費に関する事業を行っています。

また、春・秋の火災予防運動をはじめ、文化財防火デー、危険物安全週間の広報等を実施、「消防ふれあいフェア」などを開催し、地域住民の方に防火意識の高揚、防火思想の普及啓発及び住宅用火災警報器設置に向けた普及啓発活動を行っています。

◇ 火災予防条例等に基づく諸届出受理件数

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

届出種類	届出件数
防火・防災管理者選任（解任）届出	146
消防計画作成（変更）届出	171
消防訓練実施結果報告	571
防火対象物点検結果報告	53
防火対象物点検報告特例認定申請	1
防火対象物使用開始届出	73
炉・厨房設備・温風暖房器・ボイラー・給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機・火花を生ずる設備・放電加工機設置届出	17
燃料電池発電設備・発電設備・変電設備・蓄電設備・急速充電設備等設置届出	24
ネオン管灯設備設置届出	0
水素ガスを充てんする気球の設置届出	0
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発生する恐れのある行為の届出	428
煙火・打上げ・仕掛け花火届出	26
催物開催届出	15
露店等の開設届出	40
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い、廃止届出	45
禁止行為の解除承認申請	2
工事整備対象設備等着工届出	61
消防用設備等（特殊消防設備等）設置届出	95
消防用設備等（特殊消防設備等）点検結果報告	934
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱いの開始（廃止）届出	19
危険物製造所等品名数量又は指定数量の倍数変更届出	8
危険物保安監督者選任・解任届出	17
予防規程制定変更認可申請	8
道路工事届出	565
水道断・減水届出	2
合 計	3,321

◇ 防火対象物現況

(令和5年3月31日現在)

項別	区分	設備を必要とする対象物数	防火管理者を必要とする事業所数	防火管理者選(解)任届出数	令和4.4.1～令和5.3.31				中高層建物数			特例認定事業所	定期点検報告事業所
					選任解任	消防計画	消防訓練	査察件数	3F	4F	5F以上		
1項	イ	1	1	1			2						1
	ロ	14	14	14	7	7	10	3		2		1	12
2項	イ	1	1										
	ロ	15	9	8	2	2	12	4				3	7
	ハ												
3項	イ	10	9	8					2				
	ロ	142	64	52	17	18	12	8	4	1			
4項		182	119	99	27	26	77	12	4			1	28
5項	イ	64	16	15	2	2	14	3	5		4		
	ロ	731	22	16	1	1	1	19	104	29	20		
6項	イ	101	35	34	1	3	37	6	19	6	5		8
	ロ	137	109	109	15	19	153	9	8	3	1		1
	ハ	214	80	80	12	14	135	18	4				
	ニ	21	6	6	3	4	2		1				
7項		140	40	38	19	21	21	3	24	2			
8項		12	7	7	2	2	2	1					
9項	イ												
	ロ	19	6	5			2						
10項		2											
11項		45	18	15		1	3						
12項	イ	580	45	43	3	9	24	25	20	2	5		1
	ロ	1											
13項	イ	51											
	ロ												
14項		458	3	2	1	1	1	8	4				
15項		634	160	125	28	31	36	22	40	7	2		
16項	イ	151	91	64	4	5	22	9	32	4	1	2	6
	ロ	71	14	7	1	1	1	2	8	7	3		
16項の2													
16項の3													
17項		2											
18項													
19項													
20項													
合計		3,802	871	750	146	168	569	152	279	63	41	7	64

◇ 用途別建築同意件数

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

工事種別		新 築	増 築	改 築	修 繕	模様替	用途 変更	その他	計
用途別									
住 宅 等		19	3						22
観覧場・集会場									0
遊 技 場									0
料理店・飲食店		2							2
店 舗		5							5
ホテル・旅館									0
共同住宅・寮寄宿舎		5							5
病院・診療所	イ	1	1					1	3
特別養護老人 ホーム等	ロ	1	1						2
老人デイサー ビス等	ハ	3							3
幼稚園・ 特別支援学校	ニ								0
学 校			1	1					2
図書館・博物館					1				1
公衆浴場									0
停車場									0
神社・寺院・教会									0
工 場・作業場		6	2		1				9
映画スタジオ又は テレビスタジオ									0
車 庫・駐車場		3	1						4
倉 庫		3	1		1				5
その他の事業所		16	6						22
複合用途対象物		2	1						3
文 化 財 等									0
合 計		66	17	1	3	0	0	1	88

◇ 市町別建築同意件数

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

市町別 \ 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
宇土市	6	1	4	2	4	1	3	4	3	1	2	3	34
宇城市	3	6	4	6	1	4	7	4	6	1	6	4	52
美里町				1						1			2
合 計	9	7	8	9	5	5	10	8	9	3	8	7	88

◇ 月別建築同意件数

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

月別 \ 工事種別	新 築	増 築	改 築	修 繕	模様替	用途変更	その他	計
4月	9							9
5月	5	2						7
6月	8							8
7月	7	2						9
8月	4	1						5
9月	4	1						5
10月	6	3	1					10
11月	6	1		1				8
12月	7	2						9
1月		2					1	3
2月	6	1		1				8
3月	4	2		1				7
合 計	66	17	1	3	0	0	1	88

◇ 危険物製造所等の取扱数量別施設数

(令和5年3月31日現在)

製造所等		数量別					計
		5倍以下	5倍を超え 10倍以下	10倍を超え 50倍以下	50倍を超え 100倍以下	100倍を 超えるもの	
製 造 所				2	2	1	5
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	14	8	4	2	6	34
	屋外タンク貯蔵所	15	13	17	4	20	69
	屋内タンク貯蔵所	2	4				6
	地下タンク貯蔵所	32	17	10	4	2	65
	簡易タンク貯蔵所	2					2
	移動タンク貯蔵所	26	1	5	17		49
	屋 外 貯 蔵 所	1	1	1			3
	小 計	92	44	37	27	28	228
取 扱 所	給 油 取 扱 所	5	12	34	21	30	102
	第1種販売取扱所	1					1
	第2種販売取扱所						0
	一 般 取 扱 所	25	13	19	4	7	68
	小 計	31	25	53	25	37	171
合 計		123	69	92	54	66	404

意志つなぐ 連携プレーで 事故防ぐ

令和5年度「危険物安全週間推進標語」

◇ 危険物規制事務取扱状況

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

製造所等		項目	設置許可	変更許可	完成前検査	完成検査	仮貯蔵 仮取扱	仮使用 承認	計	廃止
製造所				2		2		2	6	1
貯蔵所	屋内貯蔵所	1				1			2	
	屋外タンク貯蔵所								0	
	屋内タンク貯蔵所								0	
	地下タンク貯蔵所	1	3			4		2	10	2
	簡易タンク貯蔵所								0	
	移動タンク貯蔵所	1	2			3			6	2
	屋外貯蔵所								0	
	小計	3	5	0		8	0	2	18	4
取扱所	給油取扱所		16			13		15	44	1
	第1種販売取扱所								0	
	第2種販売取扱所								0	
	一般取扱所	5	5			8		5	43	
	小計	5	21	0		21	0	20	87	1
水圧・水張検査のみ					58				58	
仮貯蔵仮取扱									0	
合計		8	28	58	31	0	24	169	6	

◇ 市町別危険物施設数

(令和5年3月31日現在)

製造所等 市町別	宇土市	宇城市	美里町	計
製造所	5			5
屋内貯蔵所	23	11		34
屋外タンク貯蔵所	43	24	2	69
屋内タンク貯蔵所	2	4		6
地下タンク貯蔵所	16	45	4	65
簡易タンク貯蔵所	2			2
移動タンク貯蔵所	9	37	3	49
屋外貯蔵所	1	2		3
給油取扱所	34	57	11	102
販売取扱所	1			1
移送取扱所				0
一般取扱所	36	28	4	68
市町別施設数	172	208	24	404
市町別事業所数	72	128	17	217

自主防災組織

◇ 幼年消防クラブ 23クラブ

◇ 少年消防クラブ 8クラブ

◇ 婦人防火クラブ 11クラブ



◇ 幼年消防クラブ

(令和5年4月1日現在)

番号	クラブ名	住所	クラブ員数	結成年月
1	はちす保育園	美里町土喰352	24	昭和57年10月1日
2	砥用音楽幼稚園	美里町土喰358-5	18	昭和57年10月1日
3	網津保育園	宇土市網津町2082-3	39	昭和61年12月1日
4	みすみ保育園	宇城市三角町波多144	34	昭和62年1月5日
5	宇土ありあけ保育園	宇土市花園町553	70	昭和62年2月2日
6	白梅幼稚園	宇城市不知火町長崎2209-1	19	昭和62年11月5日
7	まこと幼稚園	宇城市松橋町豊福1017-3	45	昭和63年4月1日
8	わかき保育園	宇城市三角町波多967	18	昭和63年4月5日
9	宇土東保育園	宇土市松原町222-3	63	平成5年12月1日
10	白百合保育園	宇城市小川町江頭355	30	平成6年4月1日
11	堅志田保育園	美里町堅志田209	8	平成6年11月1日
12	豊野保育園	宇城市豊野町糸石2997	14	平成9年7月10日
13	宇土幼稚園	宇土市門内町86	17	平成10年4月1日
14	花園幼稚園	宇土市古保里町990-1	24	平成10年4月1日
15	轟保育園	宇土市神馬町800	48	平成10年4月1日
16	緑川保育園	宇土市野鶴町353	21	平成10年4月1日
17	網田保育園	宇土市下網田町1252-1	68	平成10年4月1日
18	走潟保育園	宇土市走潟町802	43	平成10年4月1日
19	ひかり保育園	宇土市本町5丁目29	27	平成10年4月1日
20	すみれ保育園	宇土市本町2丁目32	53	平成10年4月1日
21	はなぞの保育園	宇土市松山町2604	61	平成10年4月1日
22	たんぽぽ保育園	宇土市松山町1939-2	74	平成10年4月1日
23	宇土エンゼル保育園	宇土市高柳町100-5	19	平成10年4月1日
合 計				837

◇ 少年消防クラブ

(令和5年4月1日現在)

番号	市町別	クラブ名称	クラブ員数	結成年月日
1	宇城市(松橋町)	当尾小学校少年消防クラブ	未定	昭和33年4月1日
2	宇城市(松橋町)	豊福小学校少年消防クラブ	未定	昭和35年4月1日
3	宇城市(松橋町)	松橋小学校少年消防クラブ	27	昭和37年4月1日
4	宇城市(松橋町)	豊川小学校少年消防クラブ	28	昭和45年4月1日
5	美里町	砥用小学校少年消防クラブ	21	昭和57年4月1日
6	宇城市(小川町)	小野部田小学校少年消防クラブ	未定	昭和63年4月1日
7	宇城市(小川町)	海東小学校少年消防クラブ	22	昭和63年4月1日
8	宇土市	花園小学校少年消防クラブ	未定	平成5年3月1日
合 計			98	

◇ 婦人防火クラブ

(令和5年4月1日現在)

番号	市町別	クラブ名称	クラブ員数	結成年月日
1	宇城市	小川町地域婦人防火クラブ	115	平成9年8月6日
2	宇城市	豊野町地域婦人防火クラブ	120	平成9年8月8日
3	宇土市	宇土校区婦人防火クラブ	338	平成9年9月1日
4	宇土市	花園校区婦人防火クラブ	550	平成9年9月1日
5	宇土市	轟校区婦人防火クラブ	110	平成9年9月1日
6	宇土市	網津校区婦人防火クラブ	235	平成9年9月1日
7	宇土市	網田校区婦人防火クラブ	94	平成9年9月1日
8	宇土市	走潟校区婦人防火クラブ	120	平成9年9月1日
9	宇城市	不知火町地域婦人防火クラブ	5	平成9年9月1日
10	宇城市	松橋町地域婦人防火クラブ	10	平成9年9月1日
11	宇城市	三角町地域婦人防火クラブ	96	平成9年9月1日
合 計			1,793	

消 防 団

◇ 団員数とポンプ台数



大切な人、大切な自分の街を守りたい！

消防団員募集



宇城広域消防連絡協議会



愛する郷土を守る！ 消防団

消防団は、地域に密着した消防機関として「自分の街は自分たちで守る」という郷土愛護の精神と使命感のもと、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っています。

消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時における消火活動、地震や風水害といった大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導など、地域住民の身体・生命・財産を災害から守るために活動しています。また、災害のない場合でも訓練のほか、応急手当の普及指導、住宅への防火指導、特別警戒、広報活動などを行い、災害を未然に防いだり被害を軽減するため日々活動しています。

現在、当本部の管轄は2市1町で構成されており、それぞれの市町には消防団があり、合わせて33分団、2,499人（女性57人含）の団員が地域防災の責任を担い、日夜、郷土愛護の精神で献身的に私達の町を守っています。

◇ 団員数とポンプ台数

(令和5年4月1日現在)

市町別	団長名	分団数	定員	実員（下段平均年齢）		ポンプ車および 積載車台数	小型ポンプ 台数
				男子	女子		
宇土市	伊豫孝信	7	555人	531人	18人	35台	35台
				34.8歳	29.6歳		
宇城市	吉田公美	21	1,550人	1,308人	29人	117台	117台
				38.6歳	47.0歳		
美里町	吉住淳一	5	400人	263人	10人	37台	36台
				34.6歳	28.2歳		
合計		33	2,505人	2,102人	57人	189台	188台
				35.5歳	35.1歳		

住民に対する各種活動

- ◇ 救命講習等の実施状況
- ◇ 住宅用火災警報器 宇城設置率の推移
- ◇ 住宅用火災警報器 全国設置率の推移
- ◇ うき防火標語

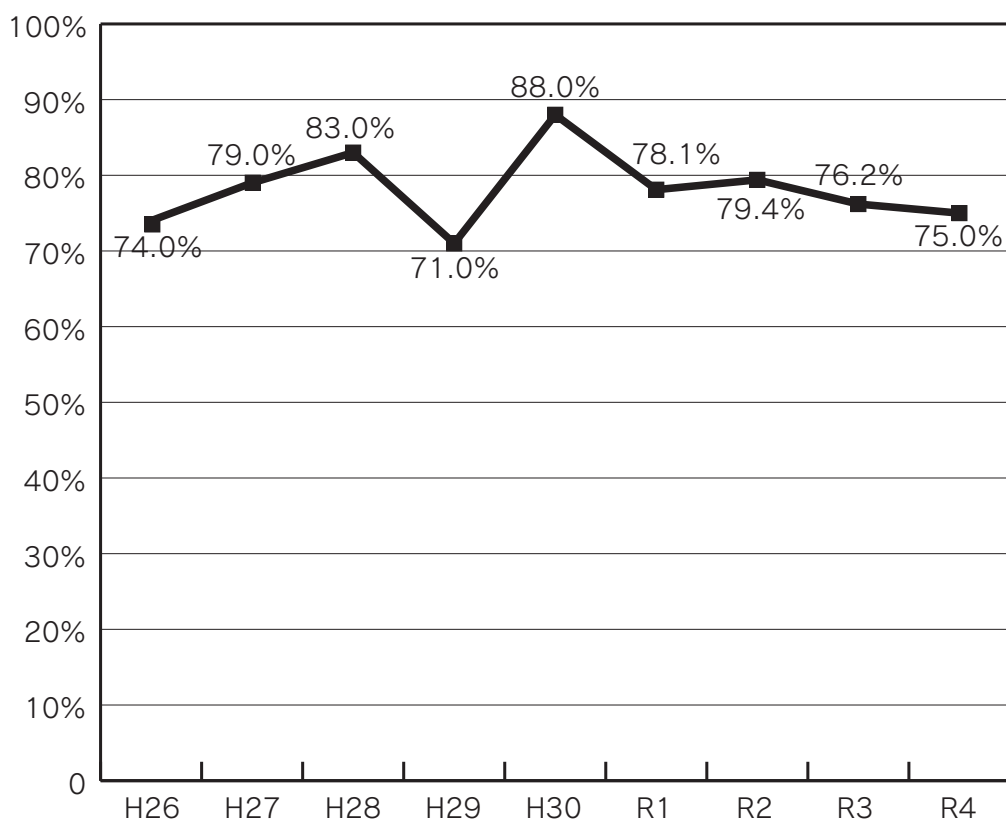


◇ 救命講習等の実施状況

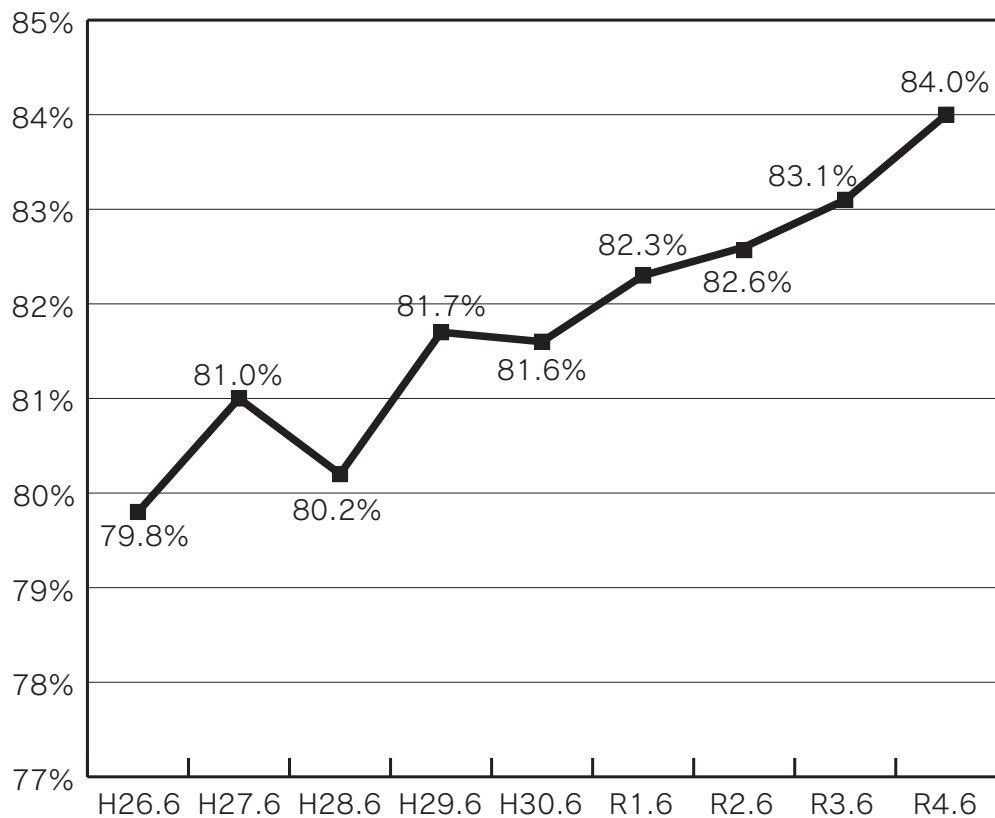
年別	種別	普通救命講習		救急法講習	
		実施回数	受講者数	実施回数	受講者数
平成25年		26	673	130	4,624
平成26年		28	733	125	4,088
平成27年		22	550	98	3,416
平成28年		28	802	70	2,400
平成29年		18	269	96	3,379
平成30年		20	423	112	3,508
令和元年		19	343	117	3,758
令和2年		3	32	28	673
令和3年		4	19	27	572
令和4年		12	265	61	1,654
10か年合計		180	4,109	864	28,072

年別	種別	上級救命講習会		応急手当普及員講習	
		実施回数	受講者数	実施回数	受講者数
平成25年		1	9	3	17
平成26年				1	10
平成27年					
平成28年					
平成29年				1	5
平成30年				1	4
令和元年				2	10
令和2年					
令和3年				1	3
令和4年				1	3
10か年合計		1	9	10	52

◇ 住宅用火災警報器 宇城設置率の推移



◇ 住宅用火災警報器 全国設置率の推移



◇ うき防火標語 ◇ 最優秀作品

第1回（平成9年度）	「火の用心 あなたの家族の 合言葉」
第2回（平成10年度）	「消したはず 消したつもりが 落とし穴」
第3回（平成11年度）	「火の用心 気配り 目配り 今一度」
第4回（平成12年度）	「あらしもた 火事で泣くより 笑顔で点検」
第5回（平成13年度）	「めざそうよ 火災のない町 ナンバーワン」
第6回（平成14年度）	「火災から 守ろう家族を みんなの町を」
第7回（平成15年度）	「我が町を みんなで守る 防火の目」
第8回（平成16年度）	「消しましょう あなたの心の 油断の火」
第9回（平成17年度）	「教えましょう 幼いうちから 火の怖さ」
第10回（平成18年度）	「燃やすまい この家 あの夢 その絆」
第11回（平成19年度）	「まちぐるみ 声かけあって なくす火事」
第12回（平成20年度）	「我が家では 親、子、孫まで 火の用心」
第13回（平成21年度）	「気のゆるみ 火災はあなたの すきまから」
第14回（平成22年度）	「防火の心 皆にひろげて 火災ゼロ」
第15回（平成23年度）	「再確認 火災はあなたの 気のゆるみ」
第16回（平成24年度）	「とりつけよう 命の保険 火さいほうちき」
第17回（平成25年度）	「役立つ火 あなたの油断で 夢絶つ火」
第18回（平成26年度）	「燃やさない 家は家族の 宝箱」
第19回（平成27年度）	「サイレンの 響き忘れぬ 火の用心」
第20回（平成28年度）	「消火より 防火が大事 火の用心」
第21回（平成29年度）	「火の始末 『誰か』 じゃなくて 『あなた』 です」
第22回（平成30年度）	「火の確認 お出かけ前の 決まり事」
第23回（令和元年度）	「ちょっとだけ 心のゆだんが 火事のもと」
第24回（令和2年度）	「わすれてない？ 火のかくにんは 最初にね」
第25回（令和3年度）	「外出時 マスクに火の元 再確認」
第26回（令和4年度）	「火の用心 家ぞくを守る 第一歩」

所 在 一 覧

名 称	〒	住 所		T E L	F A X
宇城広域連合 消防本部	869-0417	宇土市境目町427番地	代 表	0964-22-0554	0964-22-5775
			総務課	0964-22-6220	
			警防課	0964-22-6221	
			予防課	0964-22-6222 0964-22-1919	
					通信指令課
宇城広域連合 北消防署	869-0417	宇土市境目町427番地		0964-22-6247	0964-22-0270
美里分署	861-4726	下益城郡美里町大窪837番地 5		0964-47-1255	0964-47-1378
網田分署	869-3172	宇土市上網田町3651番地 1		0964-27-0190	0964-27-0219
宇城広域連合 南消防署	869-0542	宇城市松橋町豊崎1547番地 1		0964-32-2825	0964-32-4265
三角分署	869-3204	宇城市三角町中村101番地 4		0964-52-2222	0964-52-2284
豊野分署	861-4305	宇城市豊野町山崎385番地 1		0964-45-3778	0964-45-3781
小川分署	869-0605	宇城市小川町南部田130番地 1		0964-43-6119	0964-43-6120

災害情報テレホンサービス		0964-23-3211	10回線
E-mail	info@ukisyobo.or.jp		
ホームページ	https://www.ukisyobo.or.jp/		

令和 4 年度版 消防年報

令和 5 年 8 月 発行

編集・発行 宇城広域連合消防本部

総務課 企画広報係